

# ネットレングループの事業概要

2022年2月20日(日)  
大和インバスター・リレーションズ株式会社  
個人投資家向け会社説明会

ネットレン(高周波熱錬株式会社) 証券コード:5976  
代表取締役社長執行役員 大宮 克己



# 目次

1. グループ事業概要
2. 将来に向けた成長戦略
3. 企業価値向上への取り組み
4. 参考情報



# 1. グループ事業概要



# 1. 会社概要①

商 号 高周波熱錬株式会社(ネツレン) Neturen Co., Ltd.

所 在 地 東京都品川区東五反田二丁目17番1号  
オーバルコート大崎マークウエスト

設 立 1946年(昭和21年)5月15日(現社名)

資 本 金 64億18百万円

売 上 高 連結:425億67百万円  
(2020年度) 個別:307億64百万円

従 業 員 数 連結:1,571名 個別:916名

上 場 金 融 商 品 東京証券取引所 市場第一部

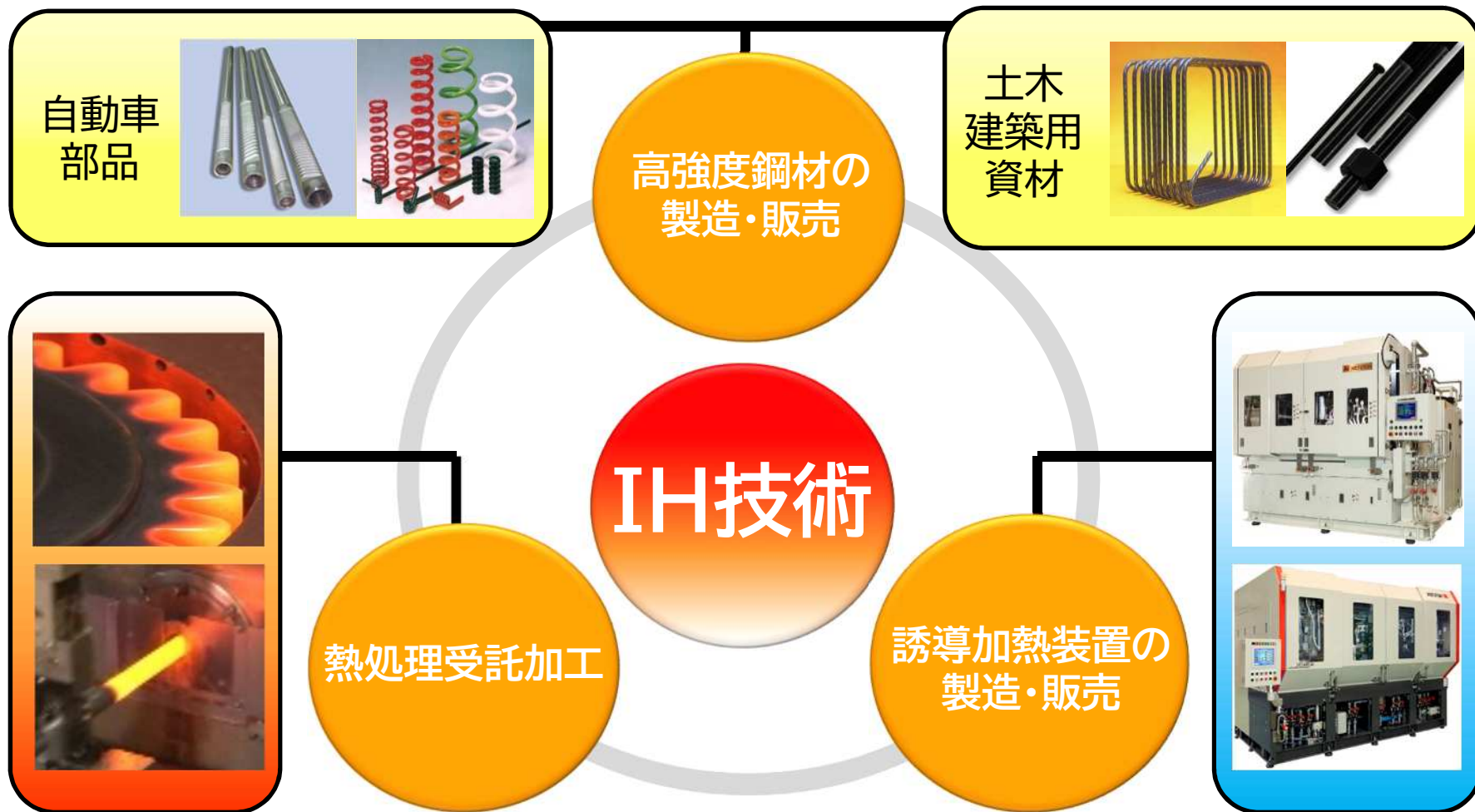
取 引 所 証券コード:5976



代表取締役社長執行役員  
大宮 克己

## 2. 会社概要②

高強度鋼材の製造・販売、熱処理受託加工、誘導加熱装置の製造・販売

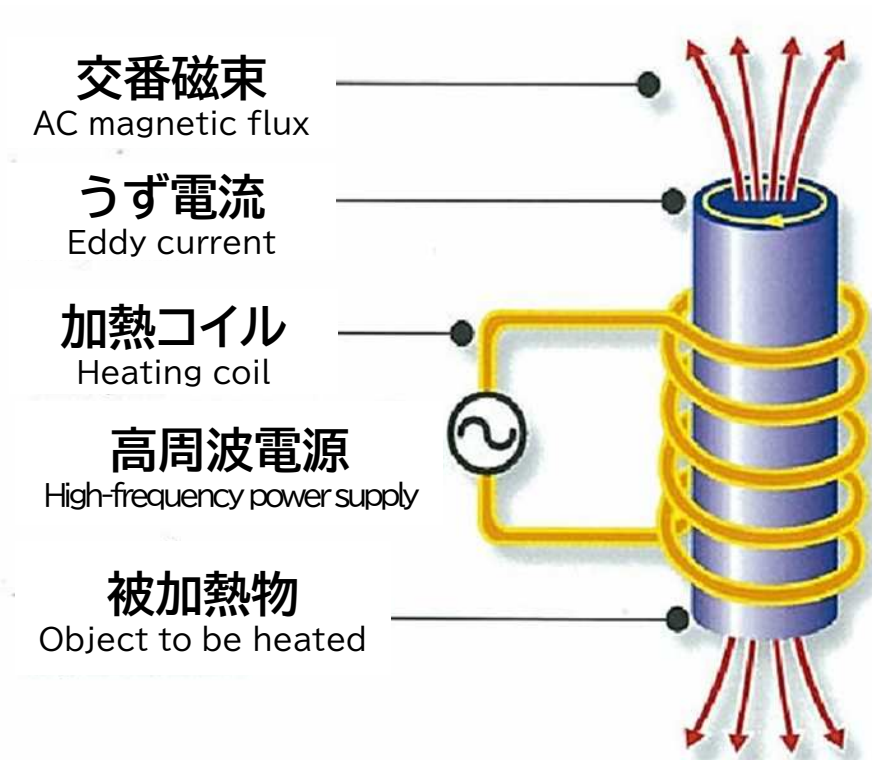


# 3. IH技術とは①

IH : Induction Heating(誘導加熱)

各種金属部品を自己発熱させる技術

## 原理



- ① 導線に交流電流を流すと、その周りに磁力線が発生
- ② 磁力線の影響を受け、対象物(主に金属)の中にもうず電流が発生
- ③ うず電流の運動エネルギーによって、ジュール熱が発生し金属が加熱

電気を使い、対象物を自己発熱させることにより加熱を行う技術

### 【特長】

- ① 炎加熱ではないため、燃焼によるCO<sub>2</sub>排出ゼロ
- ② 非接触であり、対象物の加熱したい部分を細かく調整可能

## 4. IH技術とは②

### IH技術の原理



## 5. IH技術を使った熱処理とは①

IH技術を使うことで金属部品の必要部分を加熱

- ①金属をステーキのレア、ウェルダンのように加熱可能
- ②刀鍛冶が刀の焼入れ・焼戻しを行うように金属的性質を向上



自動車用歯車部品 切断面図

硬くなった部分

金属的性質の向上  
(疲労強度や耐摩耗性が向上)

硬くしない部分

外部からの力を受け止める「しなやかさ」も求められるため、必要な部分以外は硬くならないようにする

強さとしなやかさを付与し、  
金属部品の小型軽量化・高強度化・長寿命化を実現



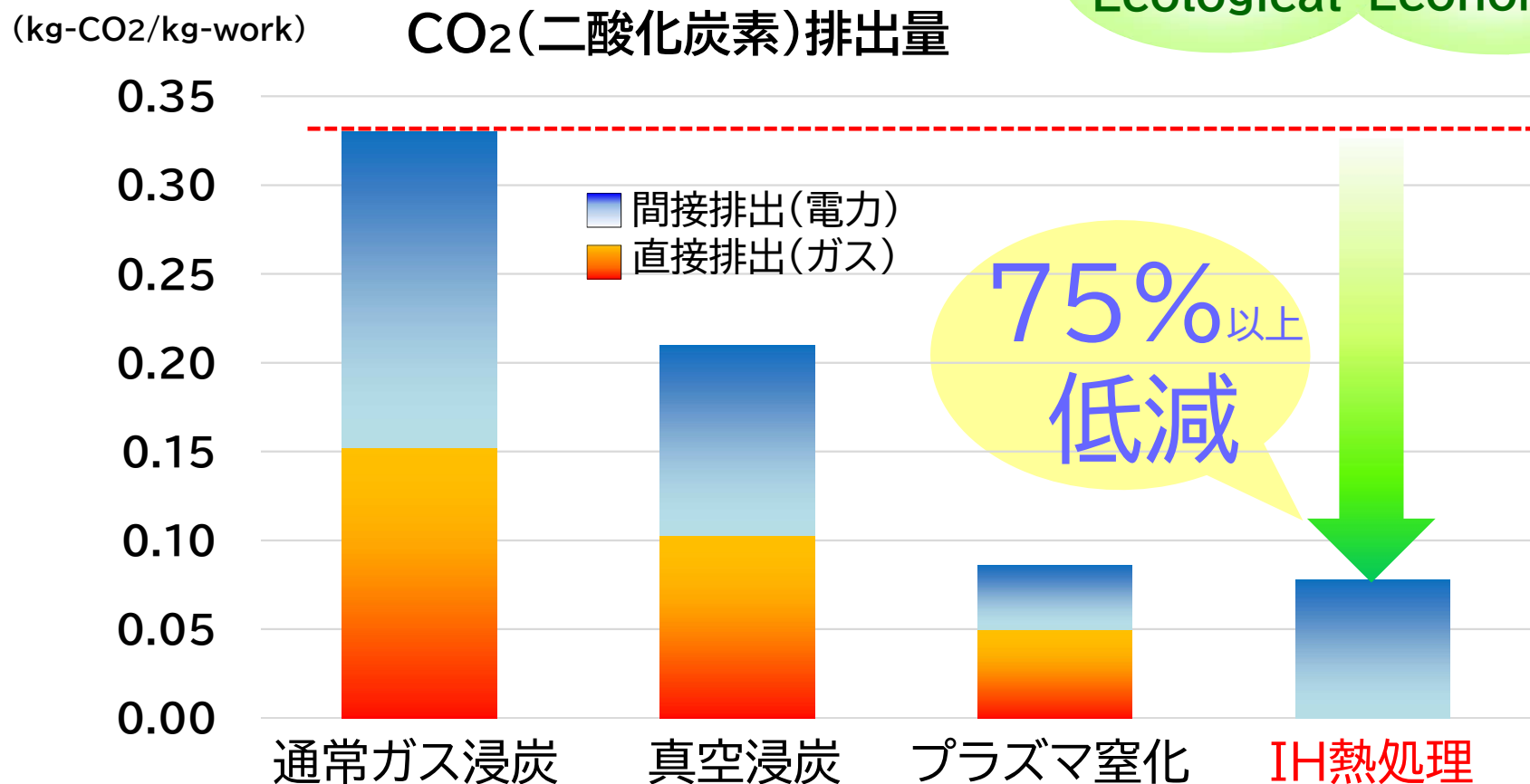
## 6. IH技術を使った熱処理とは②

メリットその1

CO<sub>2</sub>(二酸化炭素)排出量削減に貢献

W-Eco技術  
(ダブル・エコ)

無公害  
Ecological  
省資源  
Economical



# 7. IH技術を使った熱処理とは③

## メリットその2

製品・構築物の性能や耐久性等の向上に貢献

当社がターゲットとするSDGs項目と関連業界

当社製品群による効果

### 自動車業界

低燃費で安全な車を作りたい

### 土木・建築業界

少ない資材で頑丈な建物を作りたい

### 建設機械・工作機械業界

機械の整備を減らして効率を上げたい



IH (誘導加熱) 技術  
Neturen オリジナル 技術

- 軽量化
- 低燃費化
- 長寿命化



- 鋼材量減
- 工期短縮
- 構造物 耐久性向上



- 長寿命化
- 補給部品減
- 工期短縮



# 8. 身近にあるネツレンのIH技術

ネツレンのIH技術は様々な産業に貢献

**自動車業界**

- ①高強度ばね鋼線(ITW®)
- ②中空ラックバー
- ③熱処理受託加工
- ④誘導加熱装置

**土木・建築業界**

- ①PC鋼棒
- ②高強度せん断補強筋
- ③ダブルスターク®
- ④プレグラウトPC鋼棒

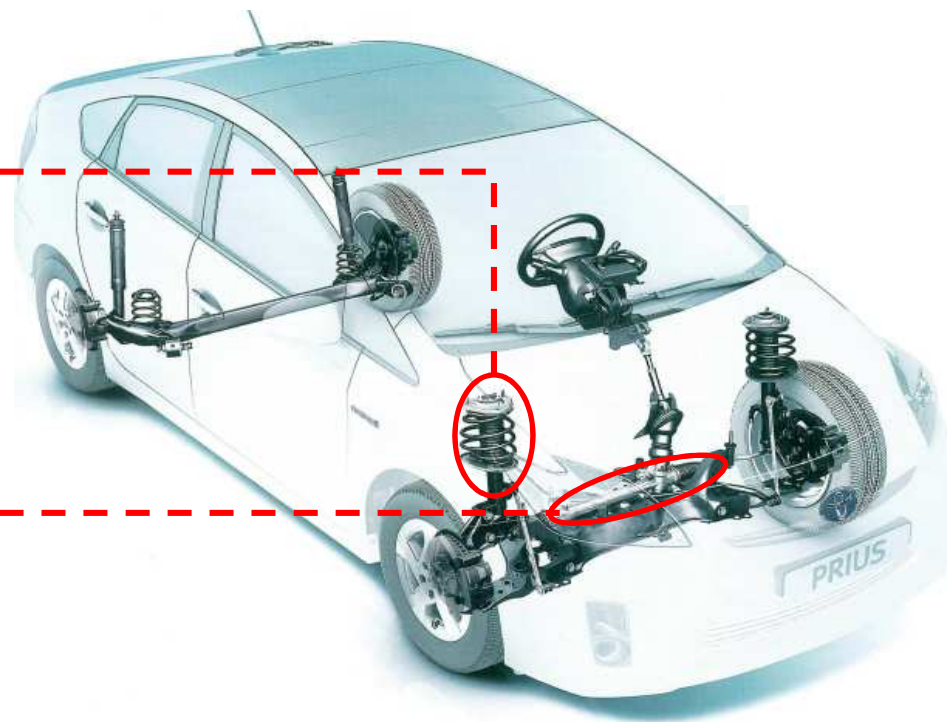
**建設機械・工作機械業界**

- ①旋回輪
- ②熱処理受託加工
- ③誘導加熱装置
- ④高精度プレハードン材等



# 9. 事業内容①(自動車関連)

## 高強度鋼材製品の製造



## 誘導加熱装置の製造



- 【対応部品】
- ・足回り関連部品
  - ・トランスミッション  
関連部品
  - ・ステアリング関連  
部品
  - ・エンジン関連部品
  - ・その他部品

## 各種部品の熱処理受託加工



- 【足回り】
- ・ドライブシャフト
  - ・等速ジョイント部品
  - ・リアアクスルシャフト
  - ・その他部品



- 【トランスミッション】
- ・ハイブリッドシステム部品
  - ・インプット・アウトプットシャフト
  - ・その他部品

# 10. 事業内容②(土木・建築関連)

## 建築用資材の製造

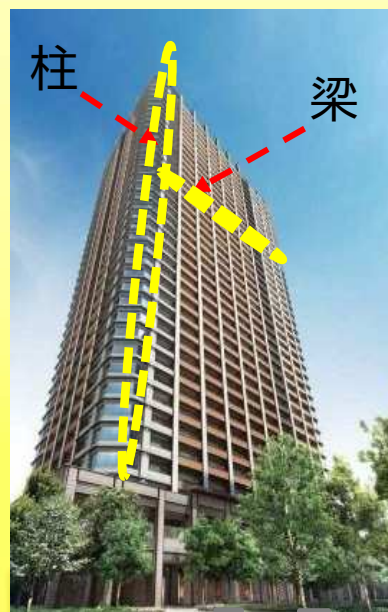
### 超高層RC造建築物の建築



高強度せん断補強筋



杭用異形PC鋼棒



柱

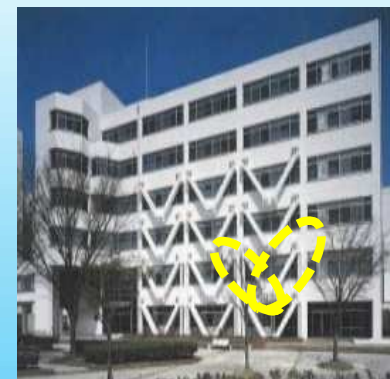
梁

基礎杭

### 耐震補強



PC鋼棒



# 11. 事業内容③(土木・建築関連)

## 土木用資材の製造

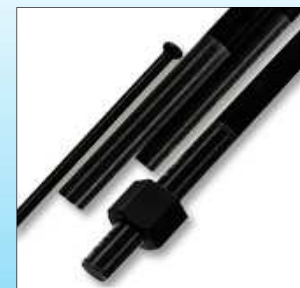
電柱・基礎杭用ポール等の補強

異形  
PC鋼棒



コンクリート構造物等の補強

PC鋼棒



タンク



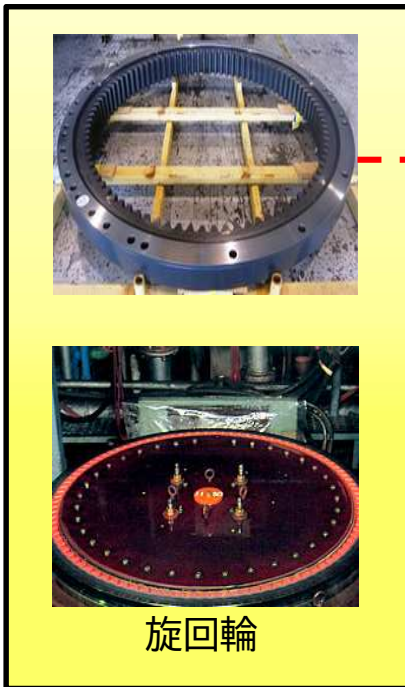
地下共同溝



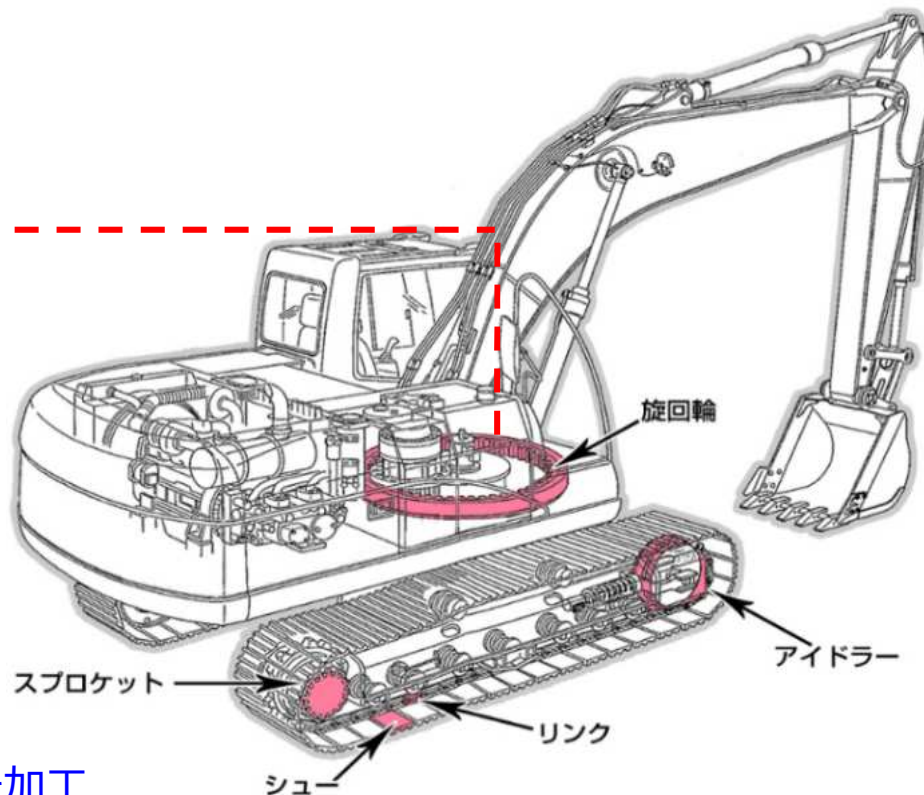
新幹線・在来線用  
コンクリート  
枕木

# 12. 事業内容④(建設機械関連)

## 高強度鋼材製品の製造



旋回輪



## 誘導加熱装置の製造



### 【対応部品】

- ・エンジン関連部品
- ・スプロケット
- ・アイドラー
- ・シュー
- ・その他部品

## 各種部品の熱処理受託加工



旋回輪

スプロケット

各種シャフト

アイドラー

# 13. 事業内容⑤(産業機械・大型特殊品関連)

## 各種大型部品の熱処理受託加工



トンネルマシン用  
歯車付回転ベアリング  
(外径8,000mm)

船舶エンジン用クランク軸  
(全長 約 3,900mm)  
産業機械用歯車付シャフト  
(全長 約 2,200mm)

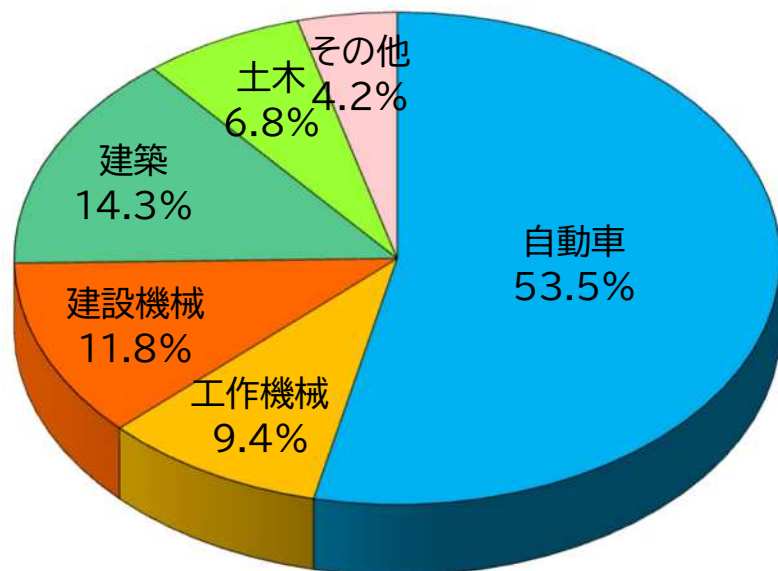


製紙機械用大型ヒートロール(中空)  
(直径1,350mm、全長9,000mm、重量50トン)

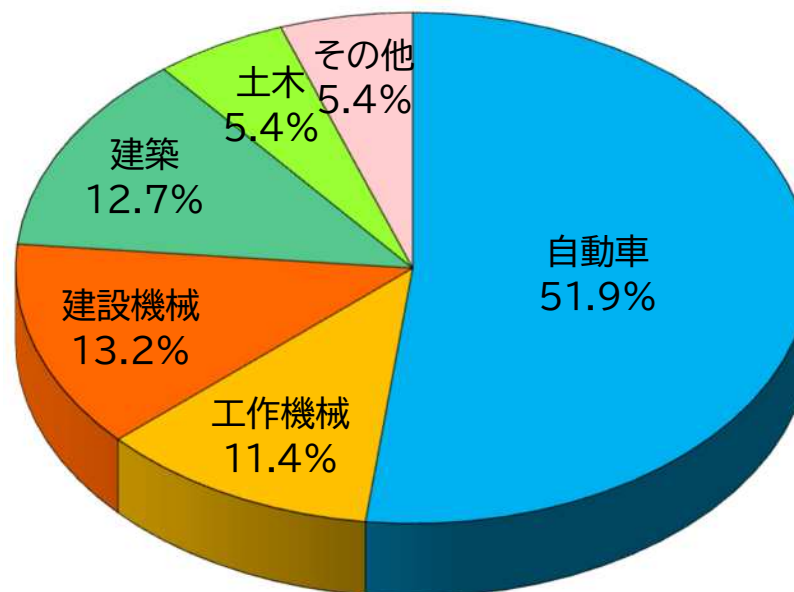


# 14. 業界別売上高比率

## 2020年度 実績

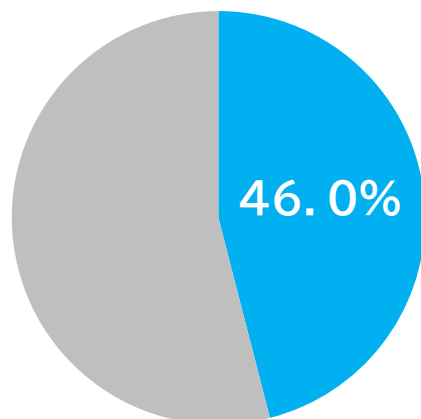


## 2021年度 予想



# 15. 主な戦略製品①

## 熱処理受託加工

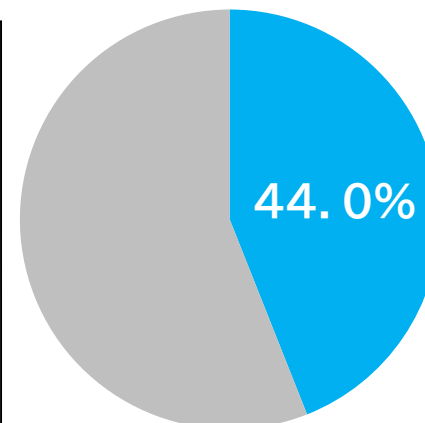


国内シェア

シェア  
第1位

熱処理受託加工業界  
トップの受託加工  
能力を確保

## ITW®



国内シェア  
(冷間加工)

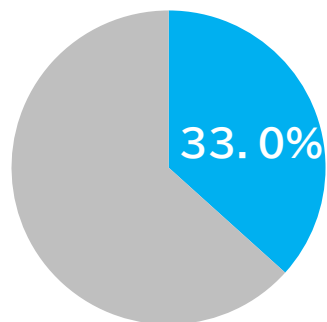
シェア  
第1位

世界初の材料強度を  
実現し、グローバルに  
展開

※当社調べ

# 16. 主な戦略製品②

## PC鋼棒・異形PC鋼棒



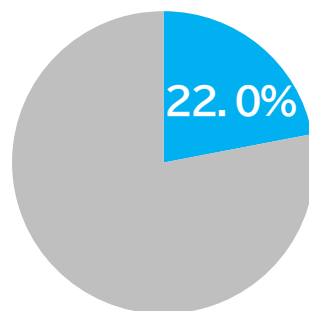
国内シェア



シェア  
第1位

東海道新幹線  
(1964年開通)用  
PC枕木からスタート

## 高強度せん断補強筋



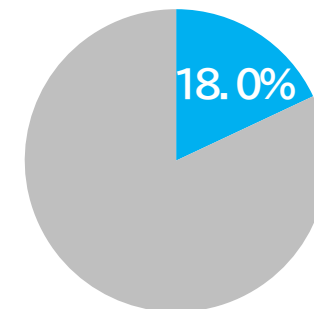
国内シェア



シェア  
第1位

大臣認定(1985年)  
取得後、耐震ニーズ  
増加に対応

## 誘導加熱装置



国内シェア



シェア  
第2位

顧客需要に合わせた  
高性能な装置を  
オーダーメイド製作

※当社調べ

# 17. 事業領域の沿革

1940年

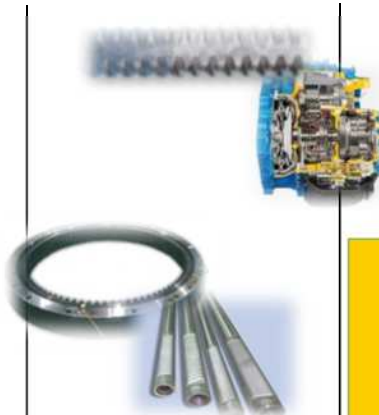
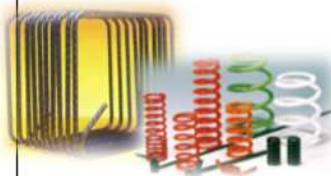
1960年

1980年

2000年

2020年

イノベーションで  
新たな価値を創造



## ● 超付加価値製品の事業化

カットオフ工法(2019年)  
ダブルスターク(2018年)  
マイルド浸炭(2017年)

## ● 高付加価値製品の事業化

旋回輪(2008年)  
中空ラックバー(2007年)

## ● 高強度鋼材の事業拡大

高強度せん断補強筋(1985年)  
高強度ばね鋼線ITW®(1983年)

## ● 高強度鋼材の事業化

ウルボン(1964年)  
PC鋼棒(1958年)



## ● 誘導加熱の事業化

誘導加熱装置販売(1947年)  
熱処理受託加工(1946年)



# 18. 国内ネットワーク(主な拠点)

単体:12拠点  
グループ:10社26拠点

● 本社部門 ● 表面熱処理加工部門 ● 誘導加熱装置製造部門 ● 高強度鋼材製造部門 ● 研究開発部門 ● グループ会社



# 19. 海外ネットワーク

6ヶ国16社

● 表面熱処理加工部門 ● 誘導加熱設備製造部門 ● 高強度鋼材製造部門

## チェコ

● Neturen Czech s.r.o.



## 韓国

● 高麗熱錬株式会社



● 韓国熱錬株式会社



## アメリカ

● Neturen USA, Inc.



● Neturen America Corporation



● US Chita Co., Ltd.



● NTK Precision Axle Corporation



## 中国

● 天津豊東熱処理有限公司



● 上海中煉線材有限公司



● 上海中煉線材有限公司 重慶分公司



● 広州豊東熱煉有限公司



● 塩城高周波熱煉有限公司



● 高周波熱錬(中国)軸承有限公司



## インドネシア

● PT Komatsu Undercarriage Indonesia

● PT. NETUREN INDONESIA



## メキシコ

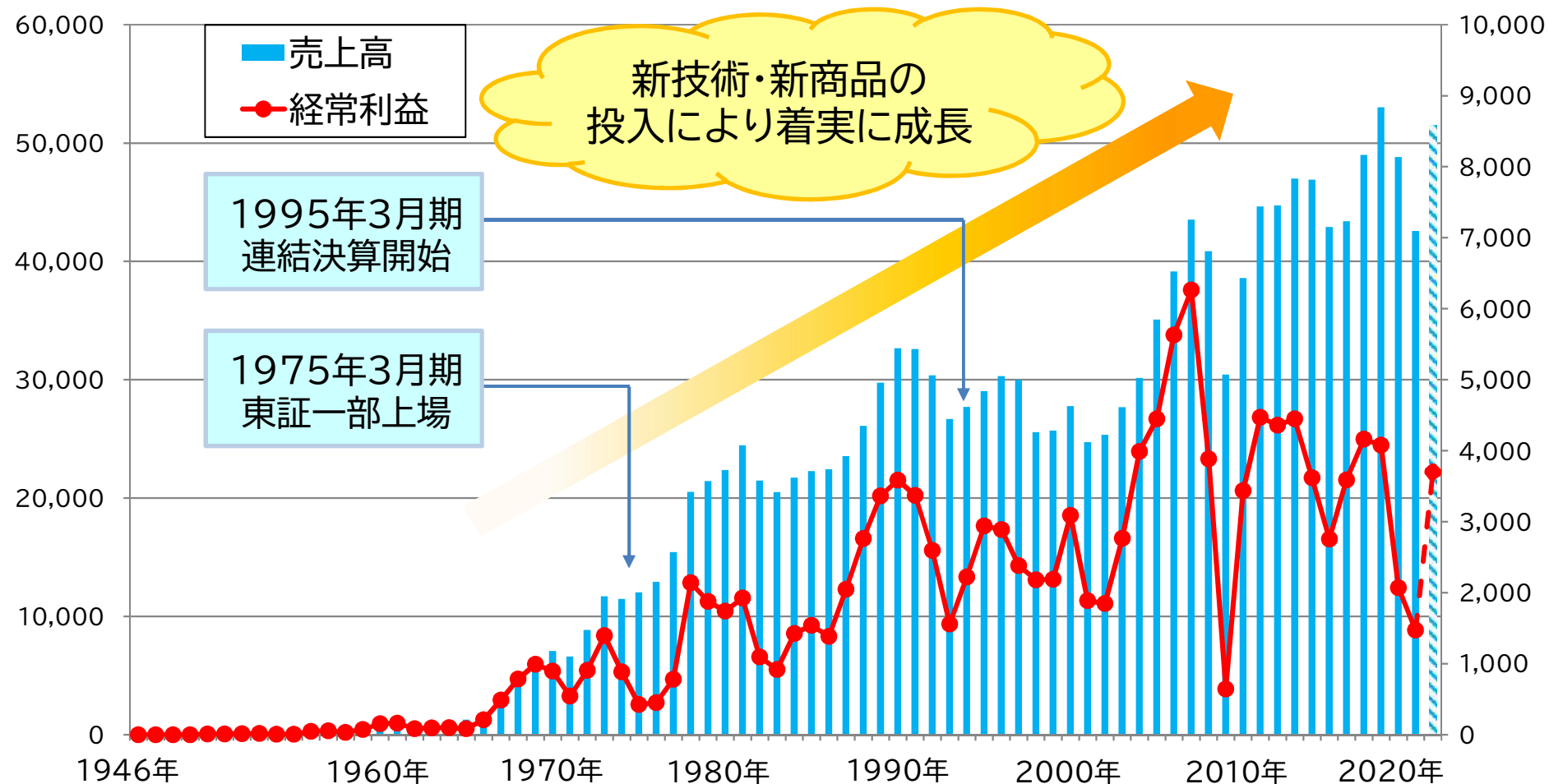
● NETUREN MEXICO, S.A. de C.V.



## 20. 連結売上高・経常利益推移

売上高  
(単位:百万円)

経常利益  
(単位:百万円)



※1995年3月期以降は連結分を含めた数字となります。

## 2. 将来に向けた成長戦略





## 21. 経営理念

熱処理技術を中核として、常に新商品・新事業の開発を進め、社会の発展に貢献します。

世界をリードする技術力、高品質、高いお客様満足度、そして透明で公正な企業文化を背景に社会から信頼されるパートナーを目指します。

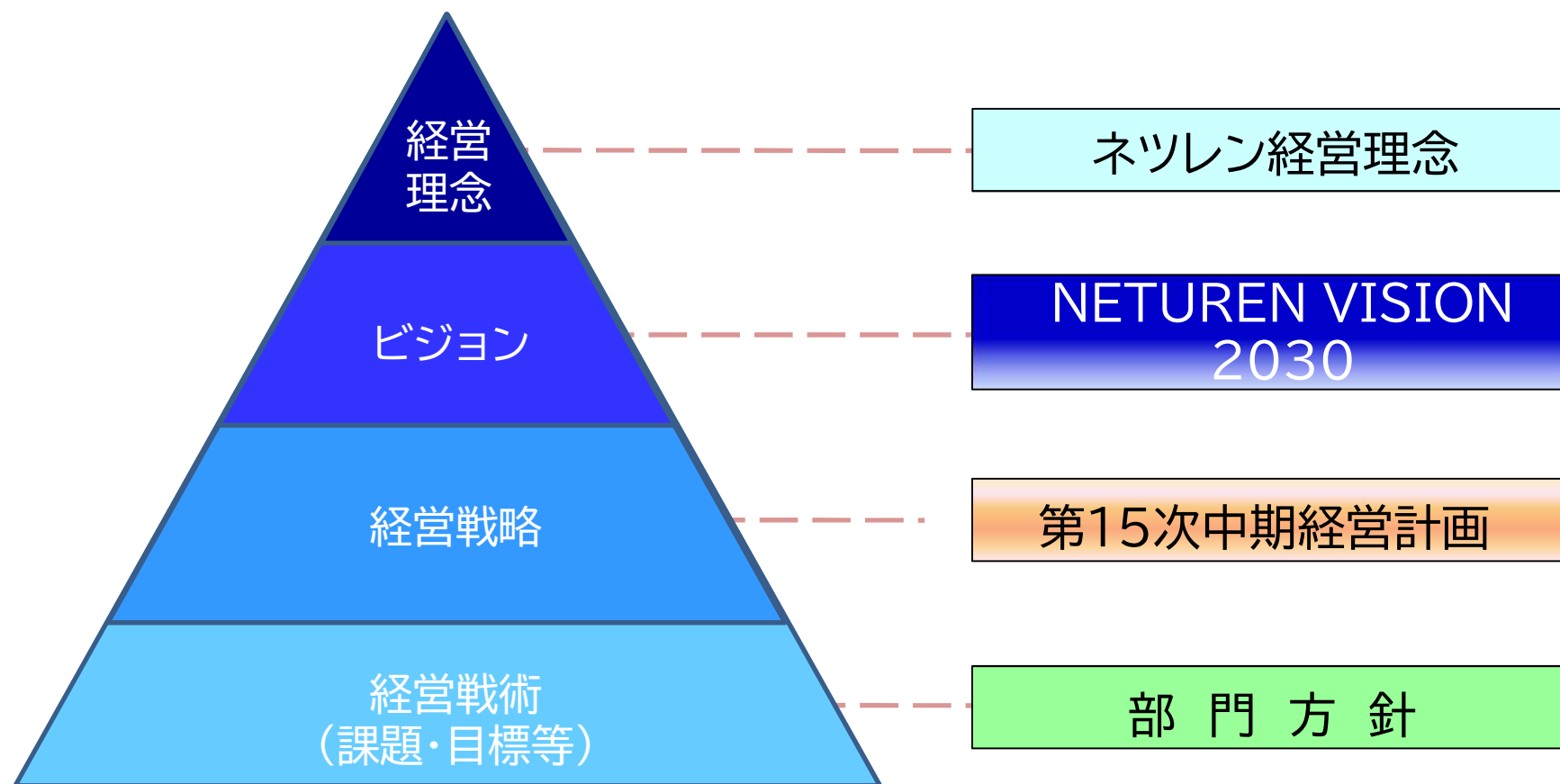
たゆまぬ自己変革に努め、常に成長することを目指します。

安全および健康を基本として、人を育て、活力ある企業グループを目指します。

地球環境との共生を基本として、企業の社会的責任を果たします。

## 22. NETUREN VISION 2030①

ネットングループの10年後のあるべき姿と目指す姿として  
NETUREN VISION 2030を策定



# 23. NETUREN VISION 2030②(策定背景)

## ①経営の基本としてのSDGs

ネツレンの省エネルギーなIH技術は、**省資源、CO<sub>2</sub>削減**に貢献



# 24. NETUREN VISION 2030③(策定背景)

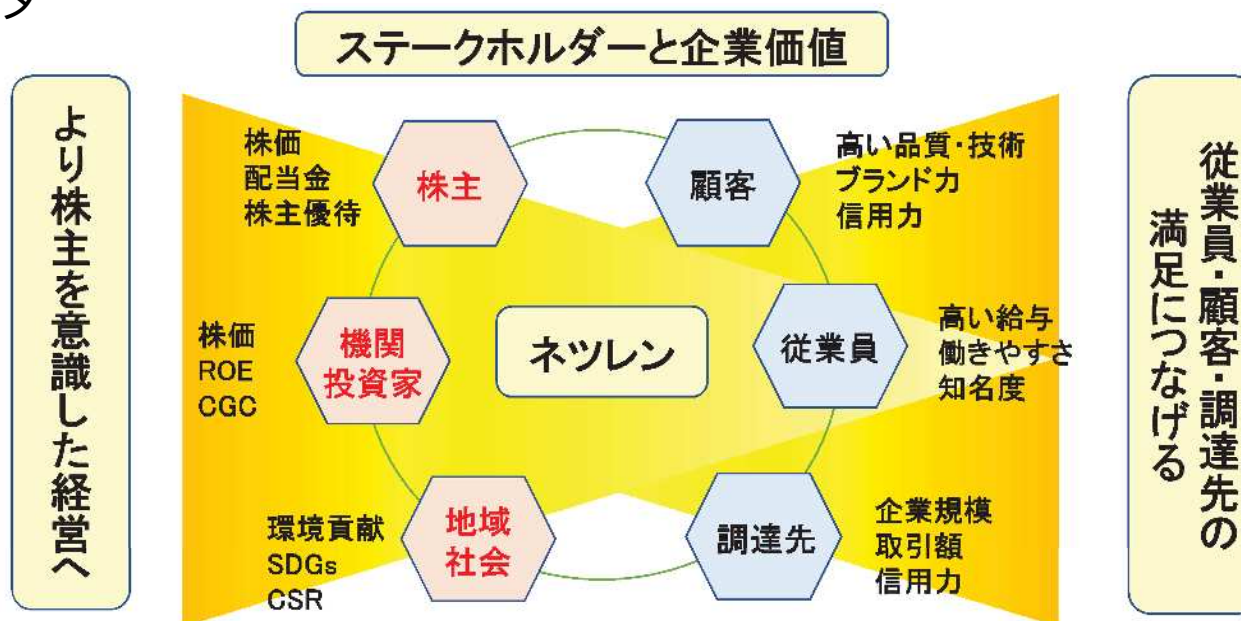
## ②コンカレントな技術開発

機能本部強化・横串体制・全体最適・グローバル推進等を有効活用し、さらにN-DX※を構築、駆使することで進化・躍進へ

※ N-DX: ネットレンデジタルトランスフォーメーション

## ③企業価値向上への取り組み

さらなるステークホルダー重視の経営ヘシフト



# 25. NETUREN VISION 2030④



## 26. 第15次中期経営計画①

### 基本方針

NETUREN VISION 2030「進化と躍進」の達成に向けた第1フェーズとして「持続可能な社会づくりへの貢献」と「企業価値向上」を目指す

期間 : 2021年4月～2024年3月(3年間)

スローガン : **「Change!! New NETUREN 2023」**

趣旨 : **変わろう、変えよう、進化しよう  
グループの総智・総力を結集して、  
新しいネツレンを創り上げよう**

## 27. 第15次中期経営計画②

企業価値向上 ～2020年度は企業価値向上経営戦略元年～

- ①ROE目標(5%)を意識した事業運営
- ②PL管理に加え、BS管理で経営の監視を強化

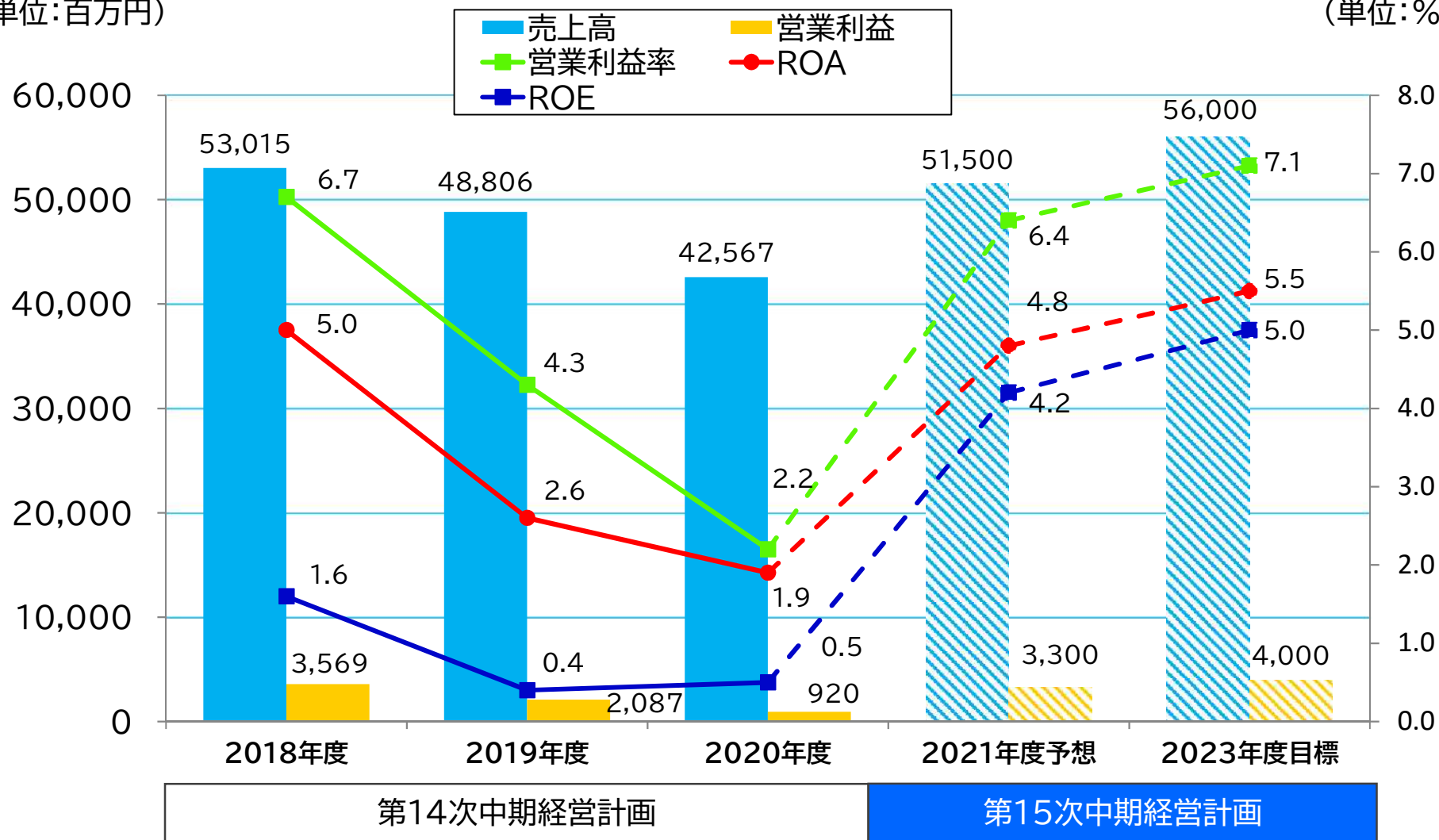
主要経営指標 (連結)	2020年度 実績	2021年度 予想	2023年度 目標
売上高	425 億円	515 億円	560 億円
営業利益	9 億円	33 億円	40 億円
営業利益率	2.2%	6.4%	7.1%
ROE(自己資本当期純利益率)	0.5%	4.2%	5.0%以上
ROA(総資産経常利益率)	1.9%	4.8%	5.5%以上

※2023年度目標については、コロナ禍、原油・鋼材価格の高騰、米中貿易摩擦の継続、米露の地政学的リスクの高まり等、先行きが不透明な状況であることから、当初計画より据え置きとしております。

# 28. 第15次中期経営計画③(定量面)

(単位:百万円)

(単位:%)

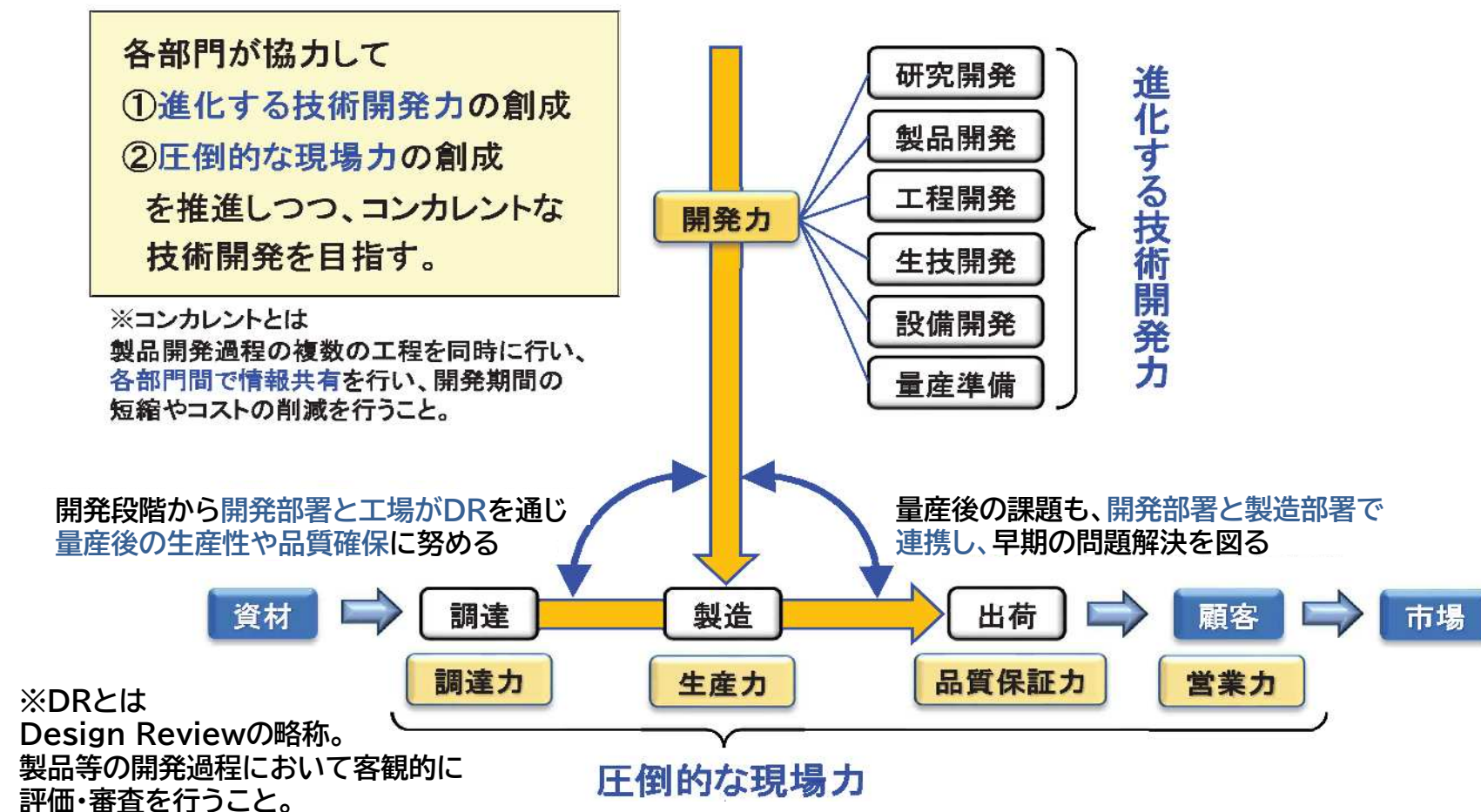




# 29. 第15次中期経営計画④

## 第1の戦略

コア事業の競争力強化、新技術・新商品・新事業の市場投入で収益(利益)基盤を確立



# 30. 第15次中期経営計画⑤

## 第1の戦略:進捗状況

### (1)コア事業の更なる競争力強化

#### ①ハイパフォーマンス鋼材新製品の拡販

No.	項目	内容
1	高強度せん断補強筋(カットオフ)	①ターゲット顧客への設計折込活動を強化 ②カットオフ工法の市販 構造計算ソフトへの導入検討
2	ダブルスターク®	①ゼネコン各社への実物件採用に向けたPR活動中 ②各社との協議より課題抽出とその改善を継続実施
3	PC鋼棒	①木造建築への適用に向けたPR活動を実施中

#### ②受託加工の高生産性の達成と利益確保

⇒DX実現に向け「IoT」技術による生産工場のリアルタイム監視を開始、得られたデータを分析し、ネック工程を改善し高生産性の実現を図る

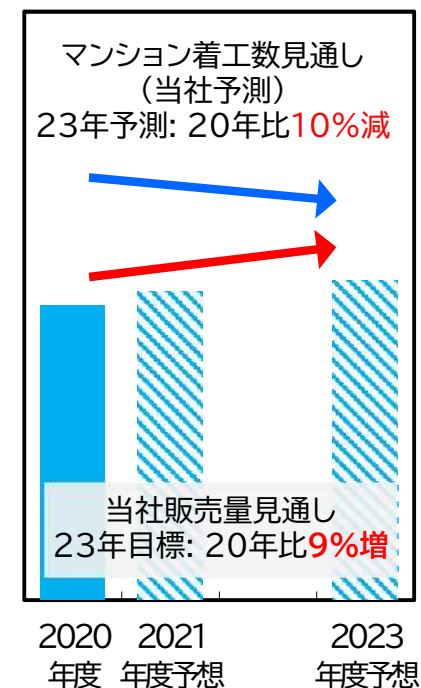
#### ③誘導加熱装置の世界水準のブランド価値構築

⇒論理回路をプログラムデバイスであるFPGAに変えた高周波電源装置を販売開始、デジタル技術を活用し、「新しい製品・サービス」開発へ

### (2)新技術・新商品・新規事業の市場投入

CO<sub>2</sub>削減、EV用部品、再生可能エネルギー分野への新商品・新事業探索を全社で強化・推進中

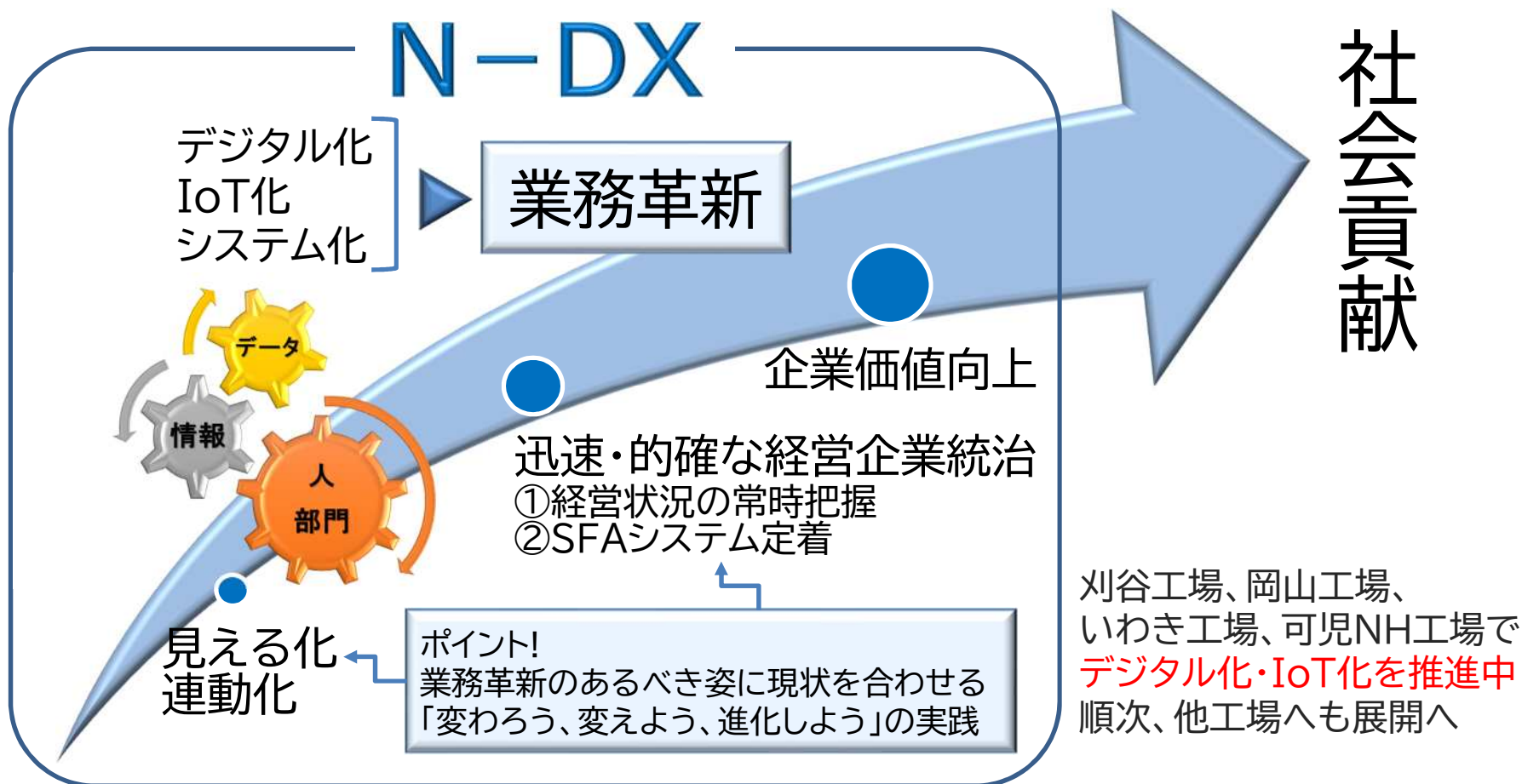
高強度せん断補強筋  
販売見通し



# 31. 第15次中期経営計画⑥

## 第2の戦略

N-DX体制でデジタル化を促進し情報展開力を向上、3年後の完全運用を目指す



## 32. 第15次中期経営計画⑦

### 第2の戦略:進捗状況

- ①N-DXプロジェクト準備委員会を設置、活動ロードマップを整理  
(2021年3月～9月末)  
⇒中計で各部門が定めたDXの取組課題を統合整理し、全社の課題の共有  
⇒取り組むべき全容、必要な投資等を明確化

- ②N-DXプロジェクト発足、「進化と躍進する企業へ変革」するための活動開始  
(2021年11月～2024年9月末)

#### 取り組み課題

No.	内容
1	経営の舵取りのスピードアップ(経営状況の常時把握)
2	客先情報の一元管理システムの構築、展開、活用(SFAシステム定着)
3	変化に対応できるデータの収集とデジタル技術の活用

- ③社長を統括責任者とし、N-DX推進室(6名の専任・兼任)を組織(2022年1月)  
⇒課題毎にチームを組織、N-DX推進室と密に連携し、総勢38名のメンバーを中心に  
全社で積極的、能動的に変革に取り組む

# 33. 第15次中期経営計画⑧

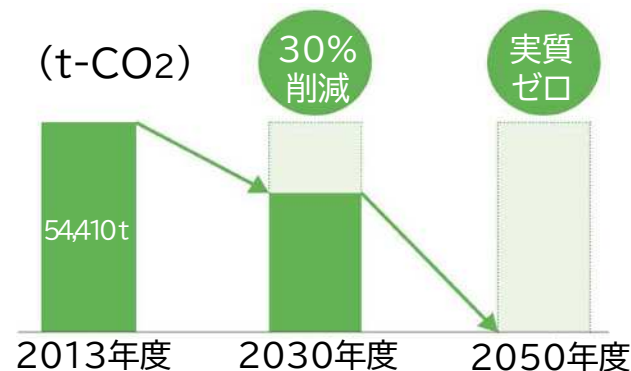
## 第3の戦略

SDGsを経営の中心に据え、CO<sub>2</sub>削減を推進し持続可能な社会づくりに貢献

### 製品による社会・顧客課題解決



- ⇒ IH熱処理技術の活用・さらなる拡大によるCO<sub>2</sub>排出の大幅削減
- ⇒ IH熱処理による部品の耐久性向上、EV部品の納入(軽量化、低燃費化)
- ⇒ ハイパフォーマンス鋼材製品による構造物への鋼材使用量減、工期短縮



# 34. 第15次中期経営計画⑨

## 第3の戦略:進捗状況

2030年度達成目標に向け、CO<sub>2</sub>排出量削減委員会を設立(2021年4月)

### CO<sub>2</sub>排出量削減委員会における削減への取り組み

- ① 全事業所が連携し、「設備」「製造」「調達」「営業」4分野において委員会を組織
- ② 課題整理、対策検討

No.	取り組み内容
1	①全事業所でCO <sub>2</sub> 排出量削減活動を展開 ⇒ 自社努力で排出量削減活動を強化 ②国内拠点に太陽光発電システム導入 ⇒ 神戸工場・尼崎工場に新規導入(2022年度)
2	当社サプライチェーンの排出量調査(現在調査中)

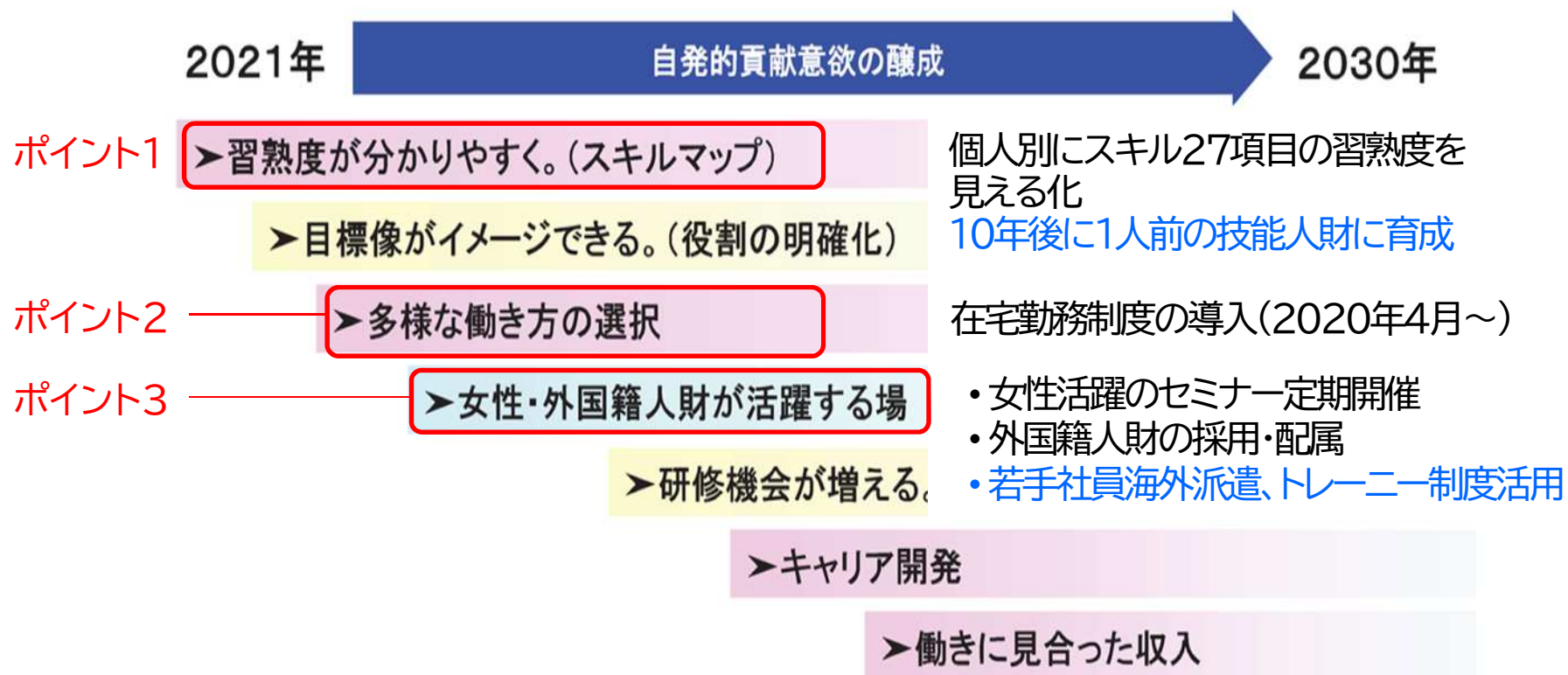


茨城工場 太陽光発電システム

# 35. 第15次中期経営計画⑩

## 第4の戦略

グローバルにグループ営業力、マーケティング力の強化を担う人財の輩出



# 36. 第15次中期経営計画⑪

## 第4の戦略:進捗状況

### ポイント1:習熟度が分かりやすく(スキルマップ整備と個人別スキル習熟度の見える化)

No.	実施部署	内容
1	製品事業部	赤穂工場にて、生産革新活動の中で人財育成活動を推進、事業部全体へ展開予定
2	IT事業部	各部門ごとにスキルマップのフォーマットを作成し、個人ごとのスキル明確化

### ポイント2:多様な働き方の選択(在宅勤務制度の導入)

No.	項目名	内容
1	実施効果	①業務プロセスの見直し・ペーパーレス化の促進 ②新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止
2	今後の取り組み	①柔軟な働き方(勤務日、時間等を選択できる環境)について好事例の水平展開 ②会社の内外でシームレスに仕事ができる環境拡充

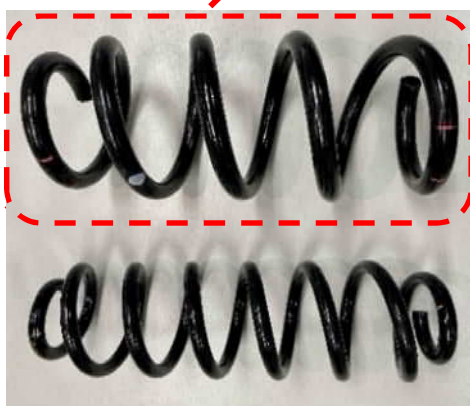
### ポイント3:女性・外国籍人財が活躍する場

No.	項目名	内容
1	女性人財活躍	①女性管理職の育成推進 ⇒ 目標:2022年3月までに2019年3月比の2倍 ②女性キャリアアップセミナーの開催(2018年より内容充実化を図りつつ継続中) ⇒ 成長に必要なスキルの議論、成長に向けたアクションプランの作成・報告等
2	外国籍人財活躍	①外国籍人財の採用・配属(各事業所・事業部への配属、大学院派遣等) ②若手社員の海外派遣、海外トレーニー制度活用の推進



# 37. 成長戦略①(ITW®)

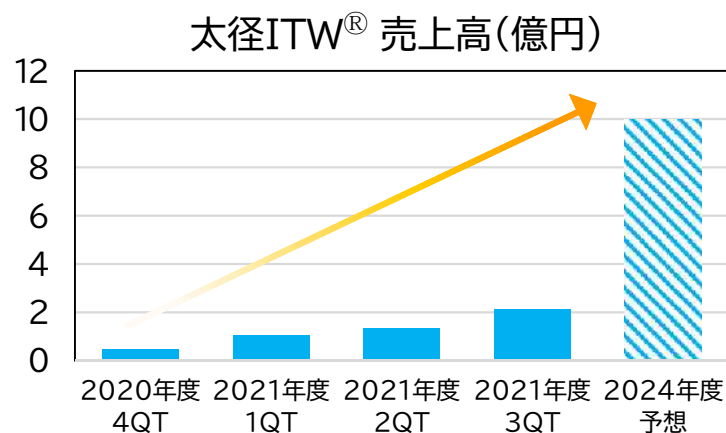
中国におけるEV(電気自動車)市場向けの高強度ばね鋼線 太径ITW®の供給開始



太径ITW®によるEV用サスペンションばね  
(線径: 17.2mm)

従来のITW®による標準的サスペンションばね  
(線径: 13.1mm)

- ①EV車を支えるサスペンションばね用に世界最大径水準の太径ITW®を開発  
⇒ 2020年末より上海中煉(中国の子会社)にて生産、市場へ供給開始
- ②需要増によって、当初計画を上回るペースで販売増加
- ③その他拠点(日本・米国・欧州)で生産・市場投入を検討中

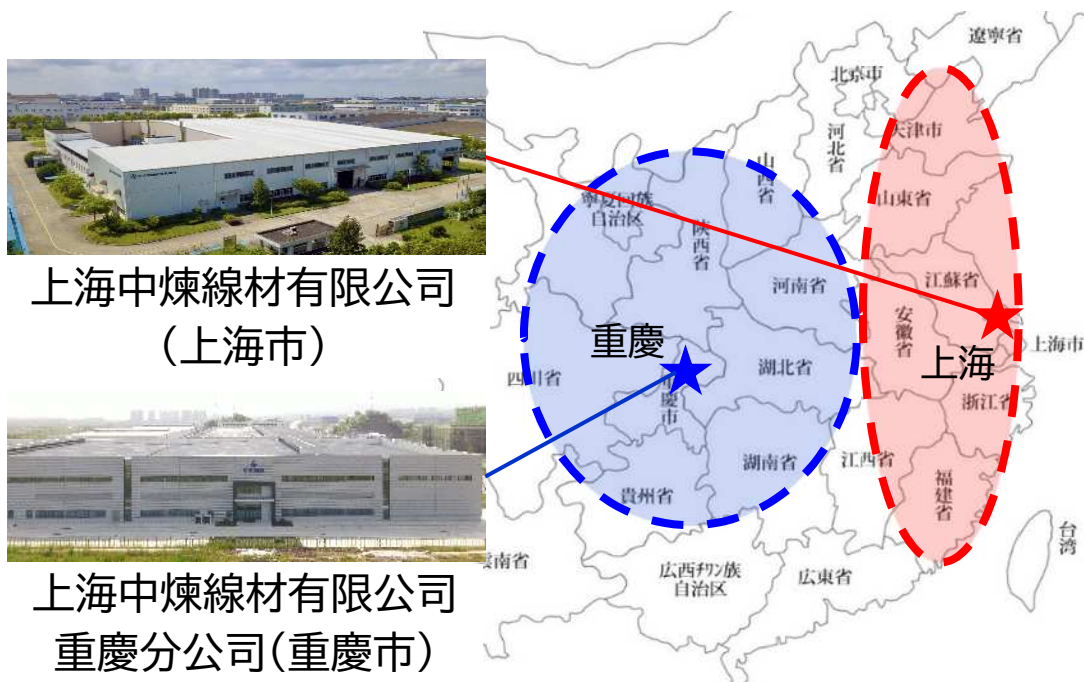


# 38. 成長戦略②(ITW®)

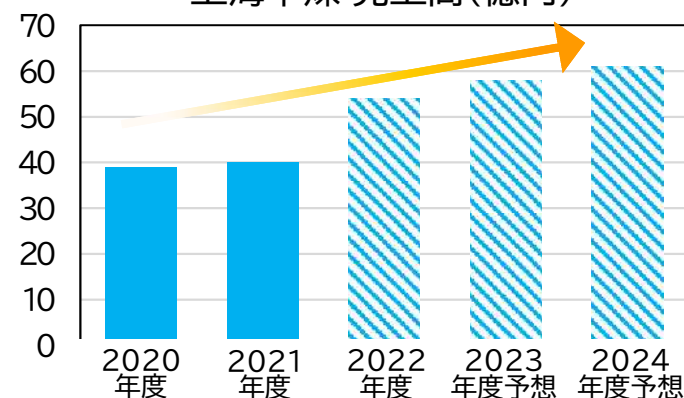
中国内陸部の自動車向け需要の取り込みを目的に、  
上海中煉線材有限公司の重慶分公司(中国重慶市)を設立



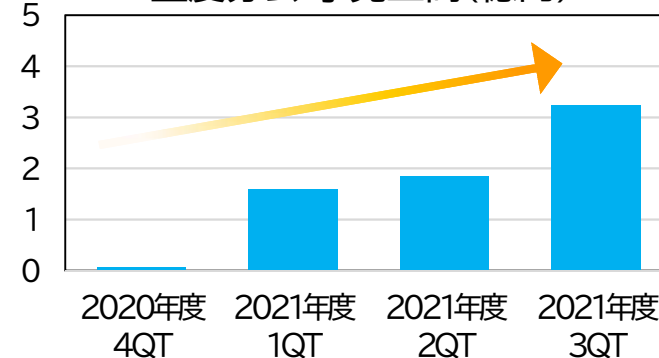
- ①2020年12月より量産開始、当初計画の販売量を確保
- ②さらなる事業拡大に向けた受注活動を開始



上海中煉 売上高(億円)



重慶分公司 売上高(億円)



# 39. 成長戦略③(ITW®)

## 米国における高強度ばね鋼線「ITW®」の増産投資

### 米国市場環境

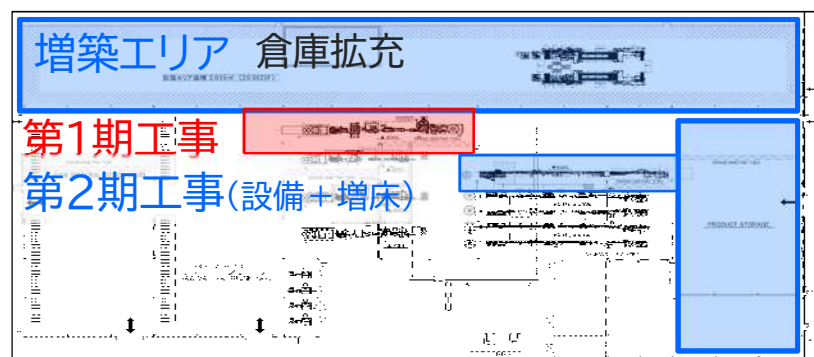
- ①重要顧客および米系顧客からの増産要請
- ②EV(電気自動車)用の太径ITW®の需要創出、拡大見込み



Neturen America Corporation  
(米国オハイオ州)



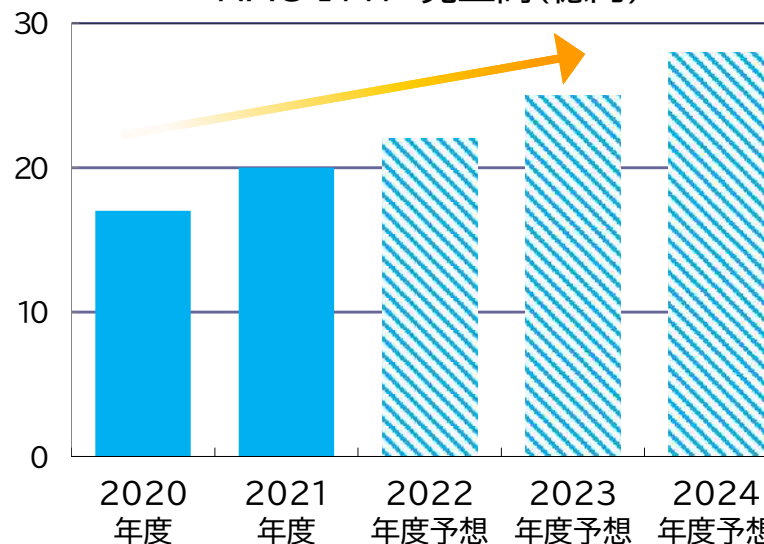
工場設備と建屋の増設(約9億円)により  
生産能力を従来比40%UP(2023年目標)



増設・増築イメージ

- ①第1期工事:生産ライン増設等
- ②第2期工事:工場建屋増築・生産ライン増設等

NAC ITW®売上高(億円)



# 40. 成長戦略④(ITW®)

## チェコにおける高強度ばね鋼線「ITW®」の販売拡大



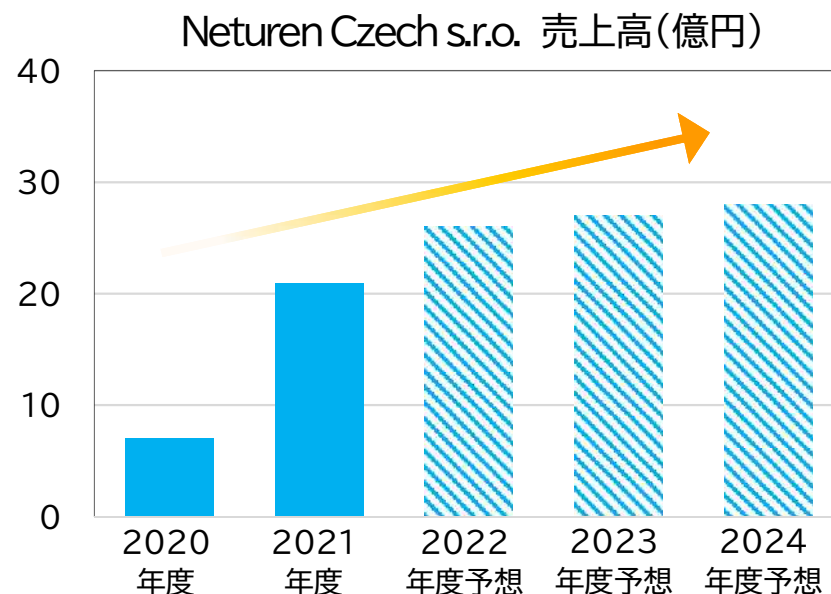
Neturen Czech s.r.o.  
(チェコ共和国ウスティ州)



チェコから西欧・中欧・東欧等の各方面へ  
製品を供給



- ①2021年度より欧州グローバルばねメーカーへの納入を開始  
⇒ 第三次増設(2018年度)設備もフル生産中、順調に増産中
- ②2022年度より新規モデルへの搭載決定

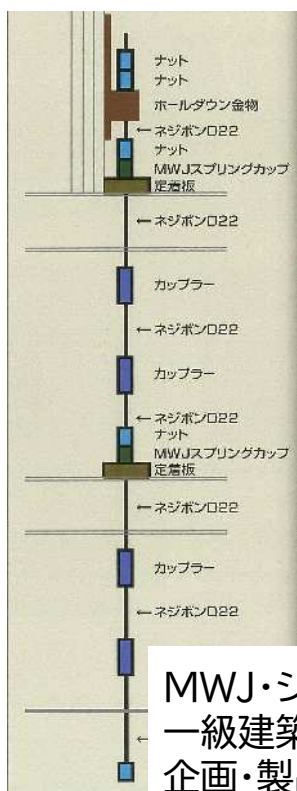


# 41. 新用途(PC鋼棒)

## 当社PC鋼棒が国内初のハイブリッド木造ホテルに採用

脱炭素、森林資源の循環活用で木造高層ビルに脚光

⇒ 当社PC鋼棒の適用によって、**地震・強風時の木造建物の安全性向上に寄与**



MWJ・ジョイント・システムは、  
一級建築士事務所 諸富設計が  
企画・製品化

建設主：三菱地所株式会社 様

『ザ ロイヤルパーク キャンバス札幌大通公園』



9~11階 純木造  
当社PC鋼棒ご採用

8階 ハイブリッド造  
(鉄筋コンクリート造・木造)

1~7階  
鉄筋コンクリート造

# 42. カットオフ『ウルボン®1275せん断補強筋』

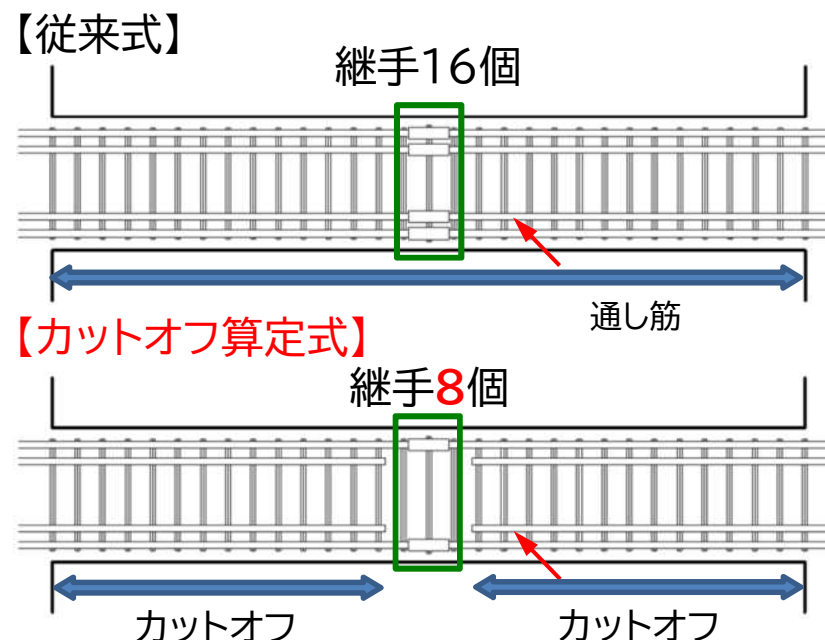
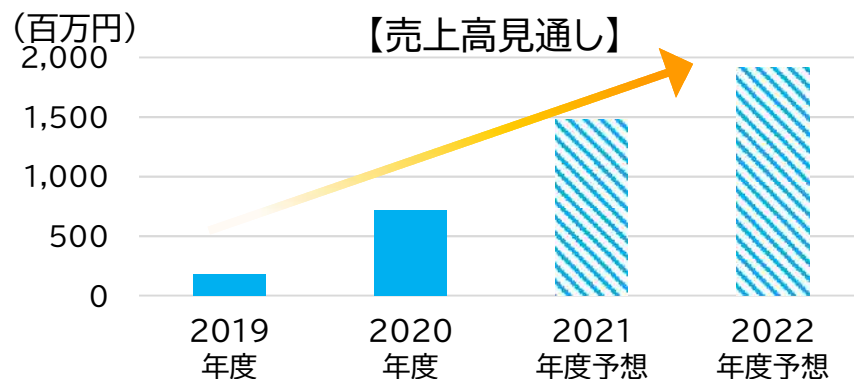
## 『ウルボン®1275せん断補強筋』のシェア拡大

カットオフ算定式（「カットオフ必要長さ算定式」性能証明取得済）適用により、**お客様でのコスト・工期の大幅短縮に貢献**、他社製品からの置き換え提案を含めた営業活動を推進中



ウルボン®1275せん断補強筋

- ①継手費用(材料費、施工費)、取り付け工数が削減
- ②継手を従来比30~50%低減(省資源・CO<sub>2</sub>削減)



※カットオフとは、鉄筋コンクリート造の柱や梁の主筋配筋を部材の途中までとすること

# 43. 半導体製造装置の需要拡大

## SiC(シリコン)成膜装置用高周波電源の需要拡大

SiCパワー半導体の電気自動車(EV)への導入増加

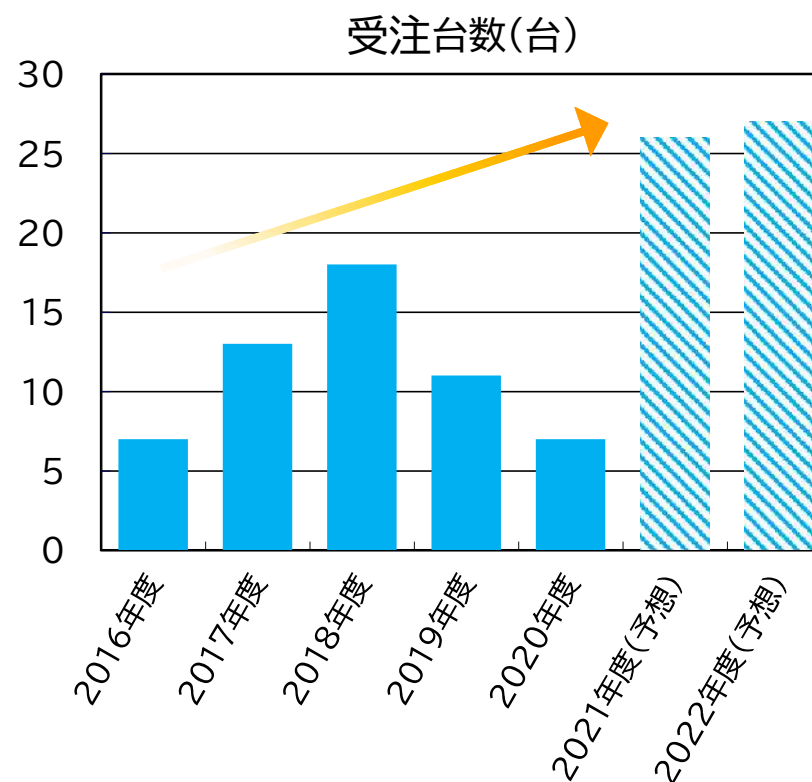
⇒ 半導体装置メーカーのニーズに合わせた改良(装置小型化)継続



高周波電源装置

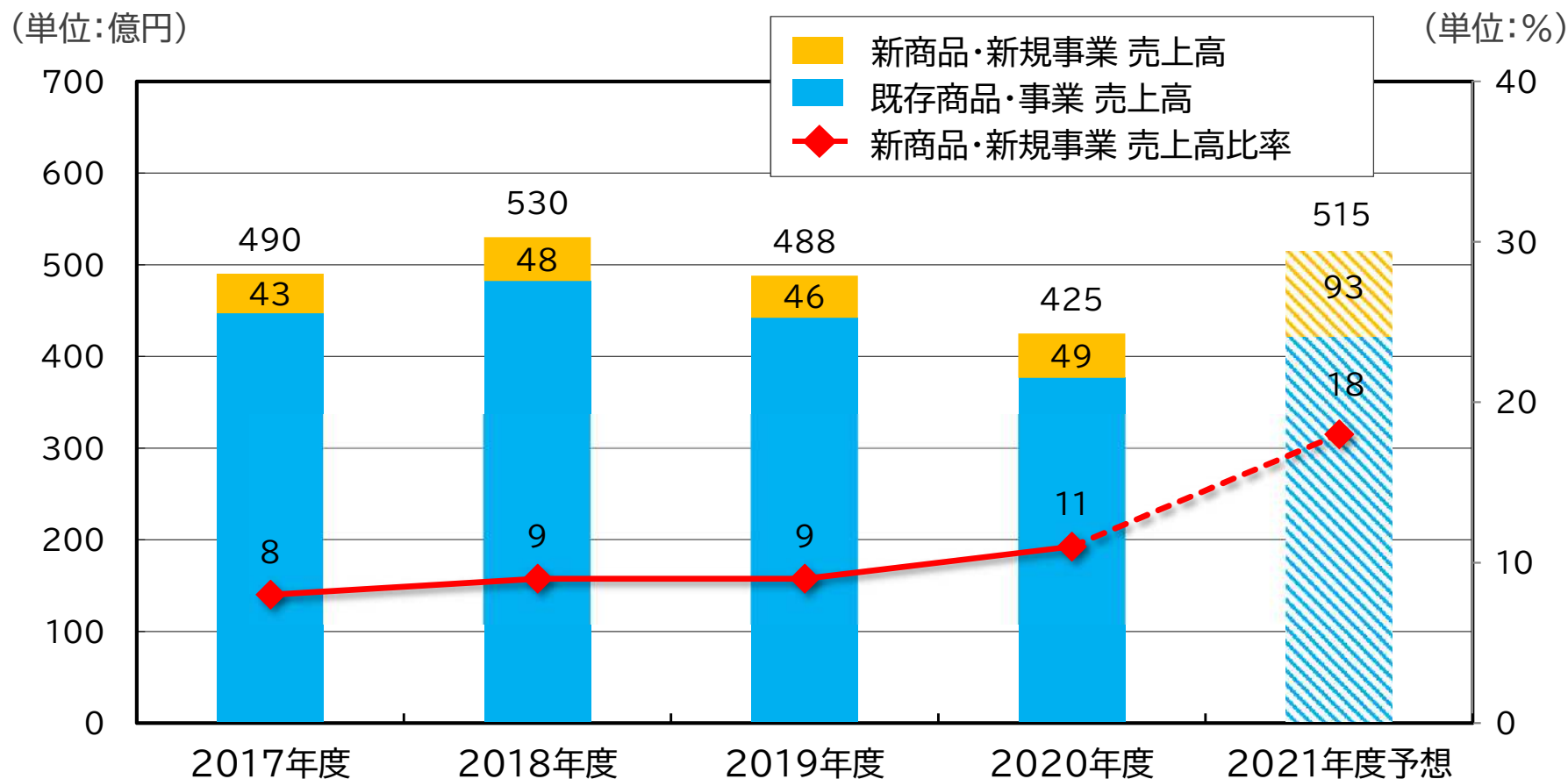


整合盤



## 44. 新商品・新規事業等の売上高推移

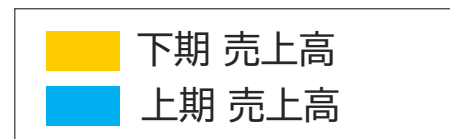
重慶分公司の量産開始、太径ITW®、EV関連部品等の売上拡大によって  
新商品比率上昇



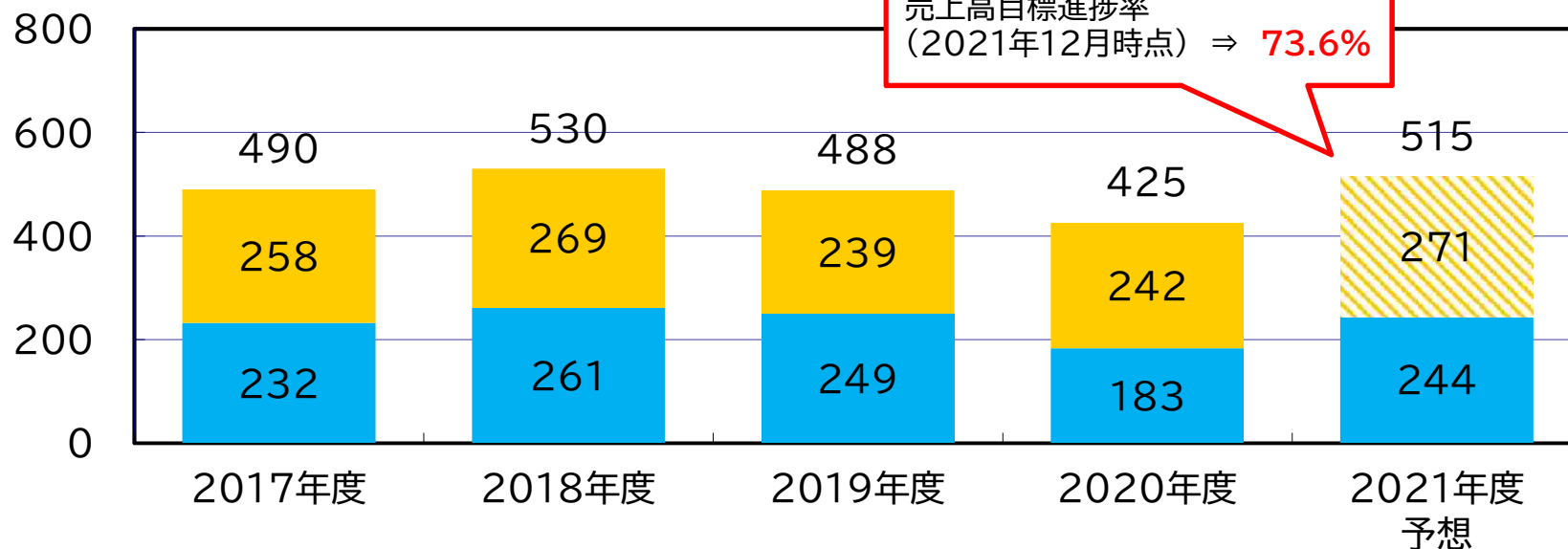


# 45. 連結売上高

- ①2021年度上期は、前年同期比+32.8%増収
- ②2021年度通期予想は、前年比+21.0%増収
- ③コロナ禍、半導体等の部品の需給逼迫による生産活動の停滞、鋼材価格の高騰等により、2021年度目標は据え置き



(単位:億円)



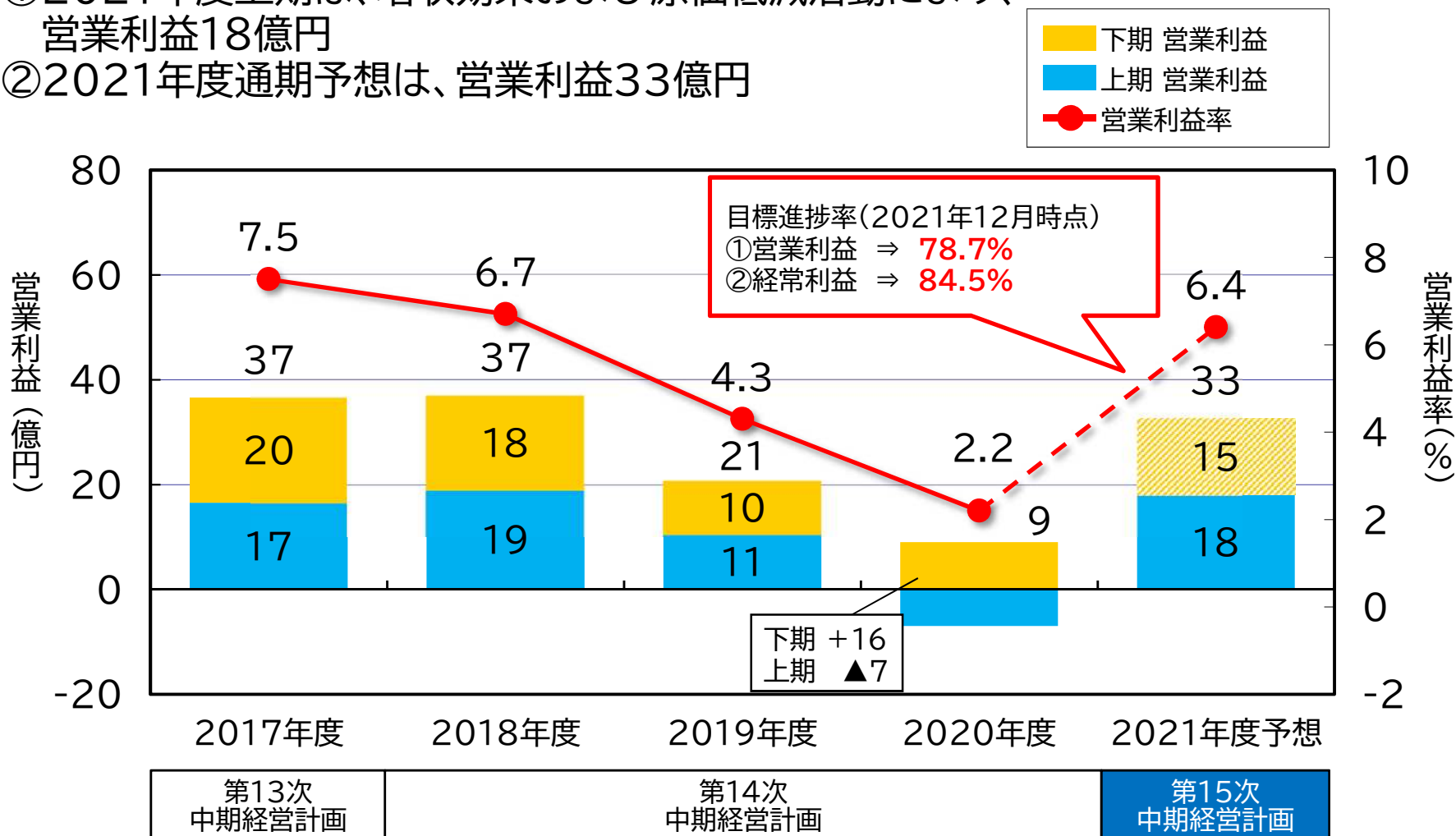
第13次 中期経営計画	第14次 中期経営計画	第15次 中期経営計画
----------------	----------------	----------------

【換算レート】

- ・20年度 1中国元=15.88円、1USドル=103.50円
- ・21年度 1中国元=17.30円、1USドル=111.92円

# 46. 連結営業利益・営業利益率

- ①2021年度上期は、増収効果および原価低減活動により、  
営業利益18億円
- ②2021年度通期予想は、営業利益33億円



### 3. 企業価値向上への取り組み



# 47. 株主還元①

株主還元のさらなる充実のため、今期より配当政策を変更

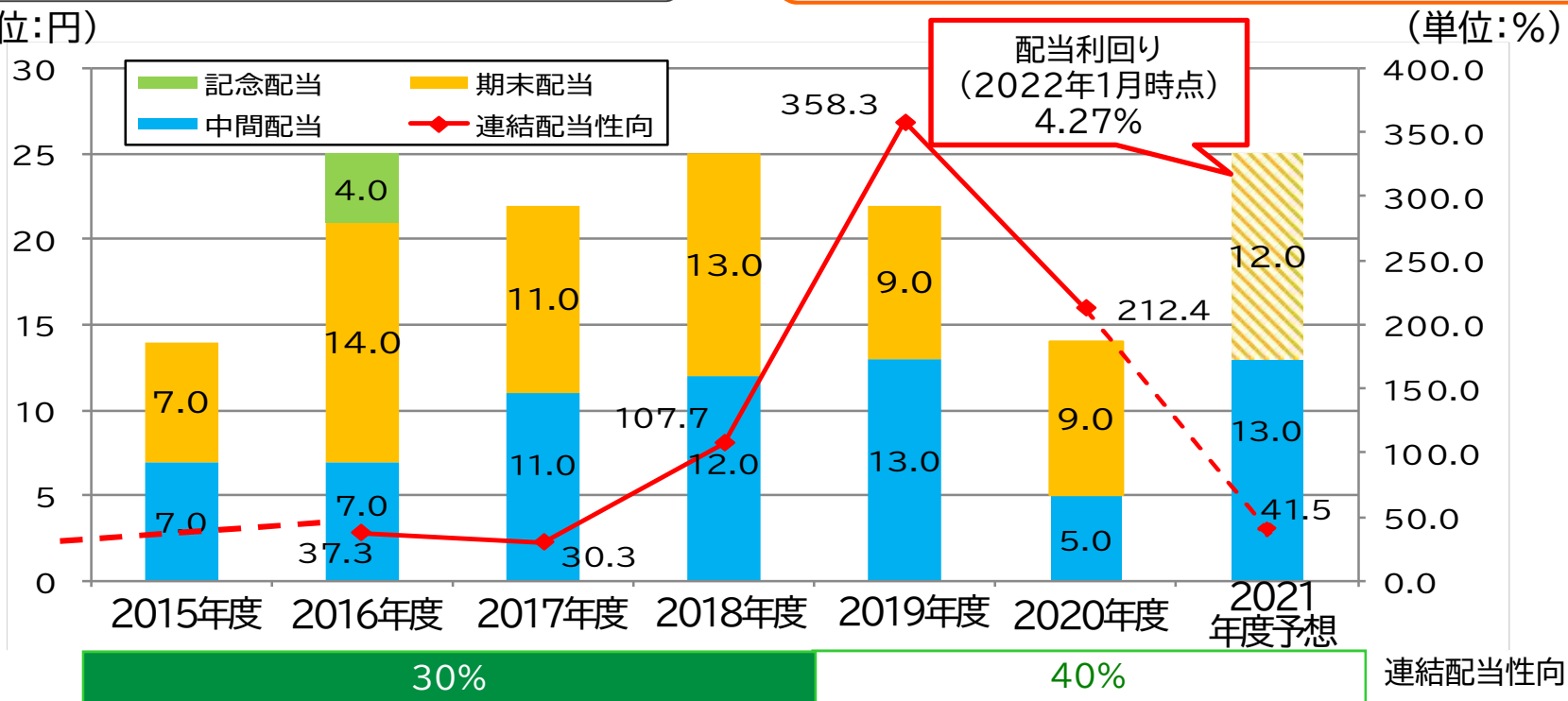
## 【変更前】

- ①「安定した配当」  
⇒ 年10円を下限
- ②業績に応じた利益配分  
⇒ 連結配当性向40%以上を目標

## 【変更後】

- ①「安定した配当」  
⇒ 自己資本配当率(DOE)1.5%を下限  
⇒ 下限は22円を予定(上記で計算した場合)
- ②業績に応じた利益配分  
⇒ 連結配当性向40%以上を目標

(単位:円)



## 48. 株主還元②

当社株式の魅力を高め、中長期に亘りご保有いただくことを  
目的として、株主優待制度を実施

### 優待内容

当社オリジナルQUOカード  
(1,000円分)



### 対象株主

毎年3月31日時点の株主名簿に記録された、当社株式100株(1单元)以上を  
継続1年以上保有する株主様

### 協賛募金制度

- ①寄付先  
公益社団法人国土緑化  
推進機構「緑の募金」
- ②寄付額  
株主様1名につき、  
当社より100円寄付



# 49. 企業価値向上への取り組み

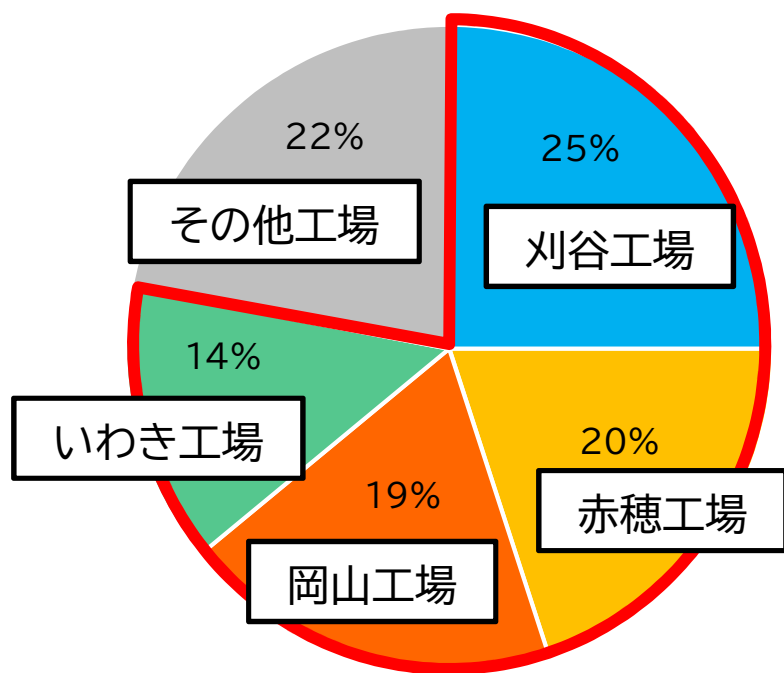
## ESG課題への取り組み

	No.	推進テーマ	内容
(E) 環境	1	CO <sub>2</sub> 排出量の削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全事業所におけるCO<sub>2</sub>排出量削減活動の展開</li> <li>・太陽光発電システムの国内新規2拠点(神戸・尼崎)への導入推進</li> </ul>
	2	輸送エネルギーの削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モーダルシフトの試験運用開始、評価中</li> <li>・トラック輸送における積載率改善、共同輸送、中継倉庫の活用</li> </ul>
(S) 社会	3	人財育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標像のイメージ化と役割の明確化(個人スキルマップ整備等)</li> <li>・従業員意識調査による、自発的貢献意欲向上における課題確認と対策立案</li> <li>・階層別の各種研修の実施</li> </ul>
	4	働き方改革の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な働き方の推進 ⇒ 在宅勤務制度の導入による社員の負担軽減と士気向上</li> </ul>
	5	ダイバーシティの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性活躍の推進 ⇒ 女性管理職の育成推進 (目標:2022年3月までに2019年3月比の2倍)</li> <li>⇒ キャリアアップセミナー開催等による意識醸成</li> <li>・外国籍人財の活躍推進</li> </ul>
(G) ガバナンス	6	サステナビリティ課題への取り組み推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権方針策定</li> <li>・気候変動について、TCFDまたは同等の枠組みに基づく開示</li> </ul>
	7	リスクマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染拡大を想定した、サプライチェーンを含むBCPの策定</li> </ul>
	8	情報発信の充実化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営トップによる非財務情報も含めたさらなるIR活動強化</li> <li>・新規IRツール(企業レポート、ファクトシート、etc)</li> </ul>

# 50. CO<sub>2</sub>排出量削減①

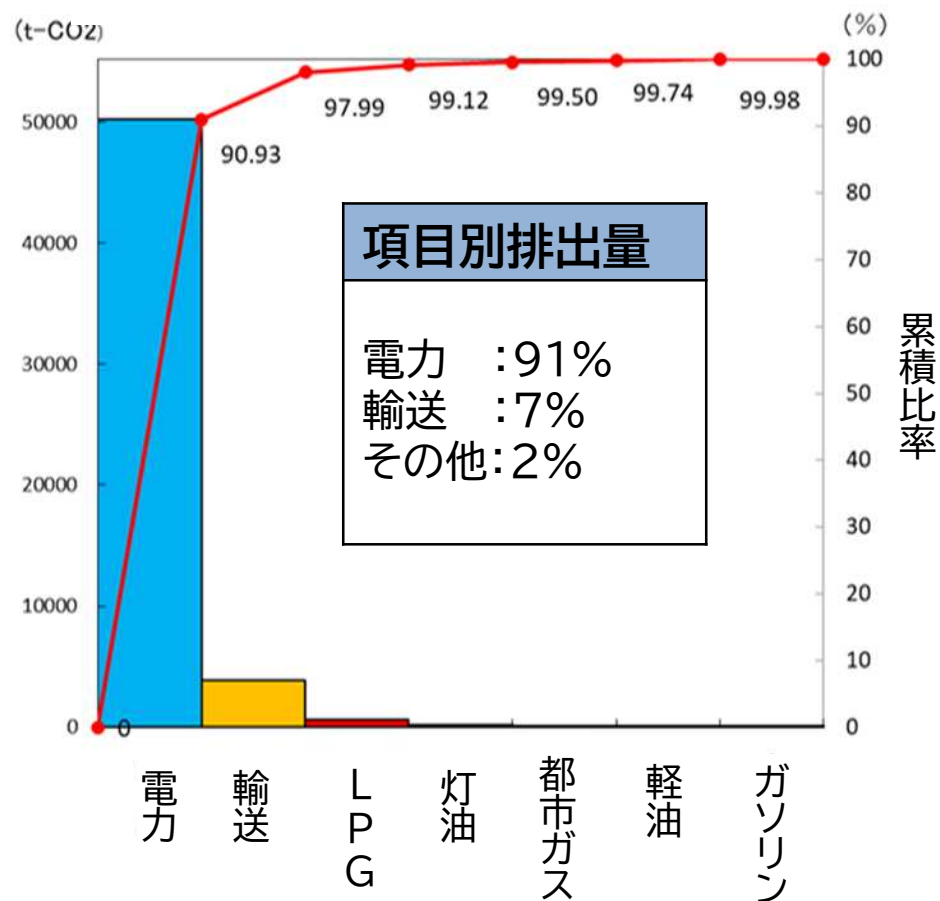
## 当社事業におけるCO<sub>2</sub>排出状況

①工場別CO<sub>2</sub>排出量



4工場で約78%を排出

②項目別CO<sub>2</sub>排出量



# 51. CO<sub>2</sub>排出量削減②

推進計画(3ヶ年)

→ 実績    - - → 計画

No.	実施予定項目(例)	内容	活動期間		
			2021年度	2022年度	2023年度
1	排出量の現状把握	①各製品の排出量ベンチマーク等の現状確認	→		
		②排出量算(Scope3)	→		
		③エネルギーフロー整理	→		
2	排出目標値設定	①目標値とのギャップ把握	→		
		②各Scope・カテゴリーの目標値設定	→		
3	排出削減の対策立案	①各Scopeにおける削減対策の検討		- - →	
		②削減対策の優先度判定および実施		- - →	
4	削減対象拡大	関係会社(グループ子会社)への説明		- - - - →	
5	実績評価	実施結果と削減量の再評価		- - →	
6	社内外への周知	重要課題および成果(財務面の効果等)説明		- - - - - - - - →	
7	活動総括	①CO <sub>2</sub> 排出量の再算定			- - →
		②活動期間(1年間)における評価反省および課題の再整理	- - - - →	- - - - →	- - - - →



# 52. 人財育成の強化

## 外国籍人財活躍の推進

グローバル事業の拡大に伴い、海外事業における経営等の中核を担う人財の育成

No.	項目名	内容
1	外国籍人財の採用・配属 (計5名)	①事業開発本部、研究開発本部、製品事業部(赤穂工場・営業部) ②大学院派遣(共同研究)等
2	若手社員の海外派遣、海外でのトレーニー制度活用の推進	①海外の異文化、多様な価値観の中で勤務 ⇒ 日本と現地拠点とを繋げる懸け橋的な人財に育成 ⇒ 延べ9名を米国にて実施(現在1名実施中)



外国籍社員を含めた議論風景

- ①出身国を中心エリアとした海外業務や、技術移転を担うキーパーソンへ育成(本人希望の場合)
- ②本人のスキルアップや持ち味を活かせるジョブ・ローテーションの促進

## 53. 企業価値向上への取り組み①

### プライム市場への選択

東京証券取引所の新市場区分移行に伴い、当社は「プライム市場」への移行を選択

### 改訂コーポレートガバナンス・コードへの取り組み

No.	活動項目
1	<u>執行役員制度の導入(2021年6月)</u> ⇒ 執行機能と監督機能を分離、コーポレート・ガバナンスのさらなる強化を実施 ⇒ 取締役会における経営執行監督機能は十分機能していると評価
2	<u>サステナビリティ課題への取り組み</u> ⇒ 人権方針の策定(2022年3月予定) ⇒ 気候変動について、TCFDまたはそれと同等の枠組みに基づく開示(2022年6月まで) ⇒ 人的資本や知的財産への投資等、非財務情報データの積極的な開示
3	<u>政策保有株式の縮減</u> ⇒ 第15次中期経営計画において、2019年度比で簿価・銘柄数30%を目標 ⇒ 下期は9銘柄の売却を計画(計画を上回るスピードで縮減を推進中)

## 54. 企業価値向上への取り組み②

### 経営トップによるIR活動の強化

No.	活動項目
1	エンゲージメント(2021年5月~6月) ⇒ 計9社(機関投資家8社、議決権行使助言会社1社)と面談
2	ラジオ出演(2021年7月) ⇒ ラジオNIKKEI第1「この企業に注目! 相場の福の神」出演
3	情報誌への記事掲載(2021年10月) ⇒ 日刊工業新聞「これから伸びる首都圏のカイシャ 2021秋」
4	決算説明会(2021年5月・11月) ⇒ 機関投資家向けに毎年2回実施 ⇒ 当社HPに資料掲載
5	IRTトップミーティング(2021年12月) ⇒ 13人のアナリスト、機関投資家とのミーティング



### 情報誌への記事掲載

※日刊工業新聞東京支社発行の「これから伸びる首都圏のカイシャ 2021 秋」からの転載



### 決算説明会の様子(2021年11月)

## 4. 参考情報

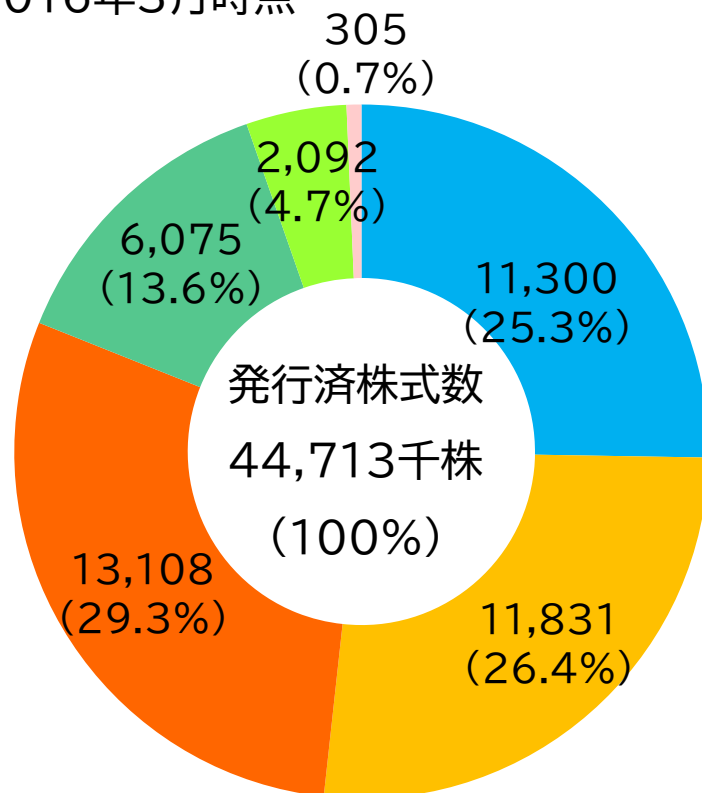


# 55. 株主構成①

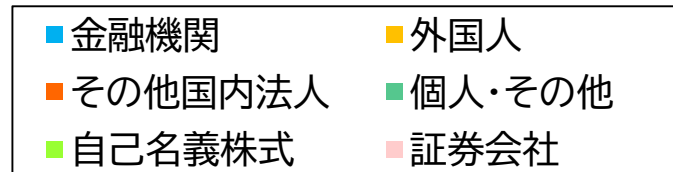
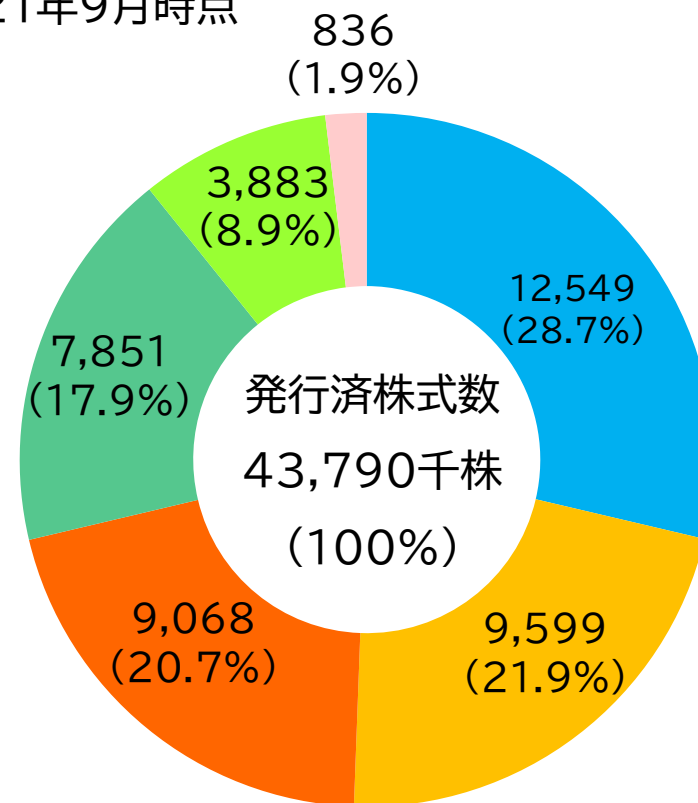
## 所有者別株式分布状況

(単位:千株)

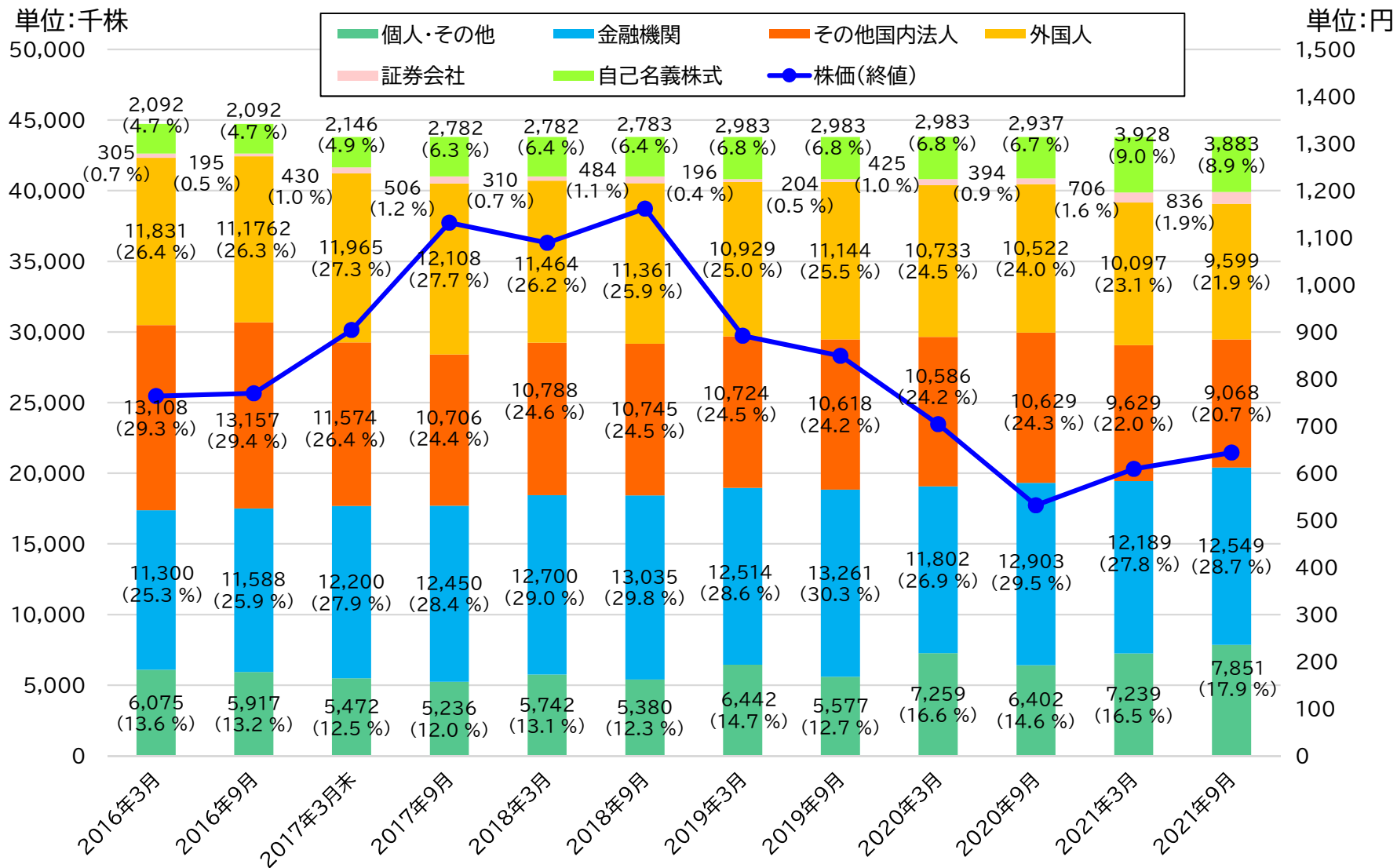
2016年3月時点



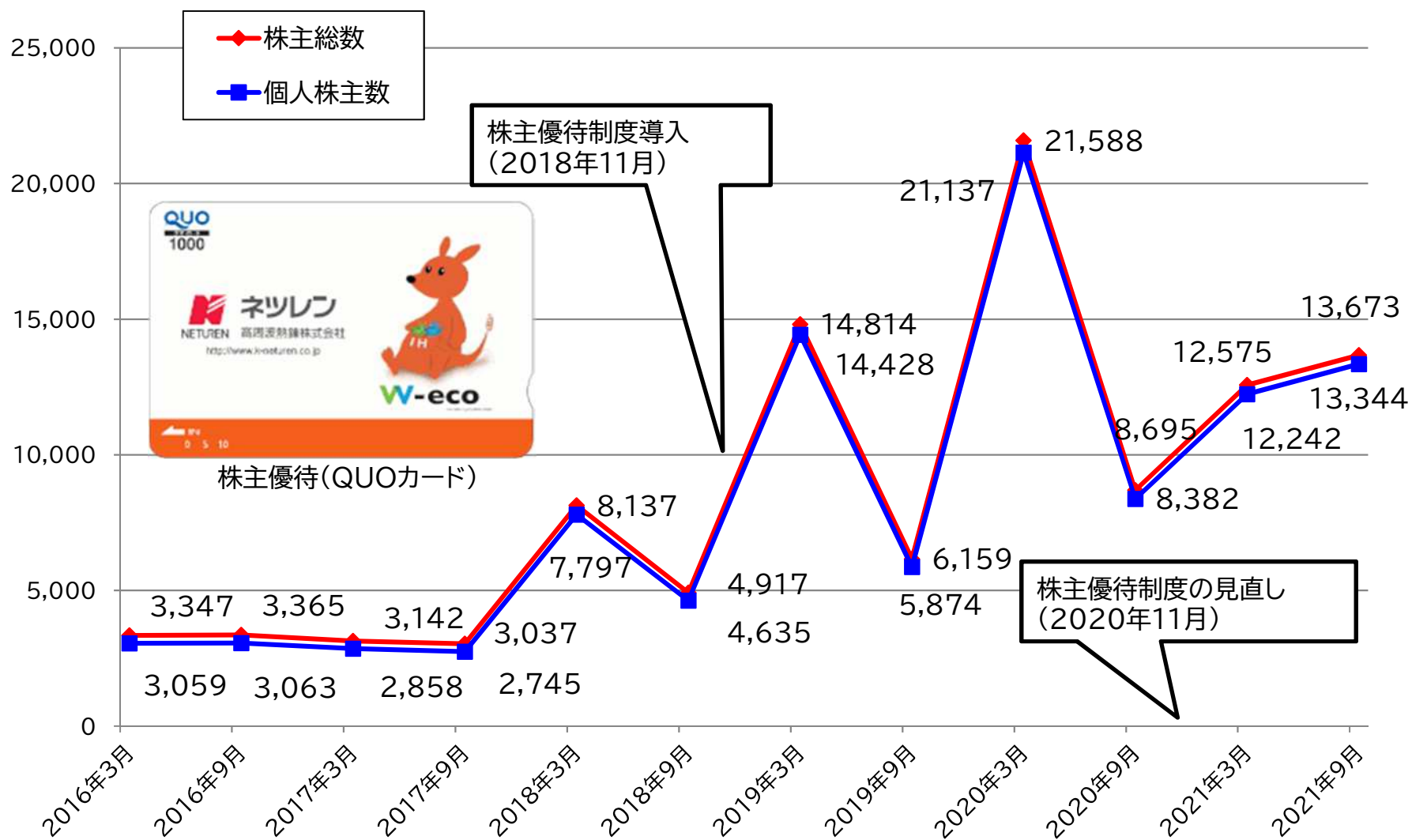
2021年9月時点



# 56. 株主構成②



# 57. 株主数推移



# 58. 株価推移

## 事業年度別株価等推移

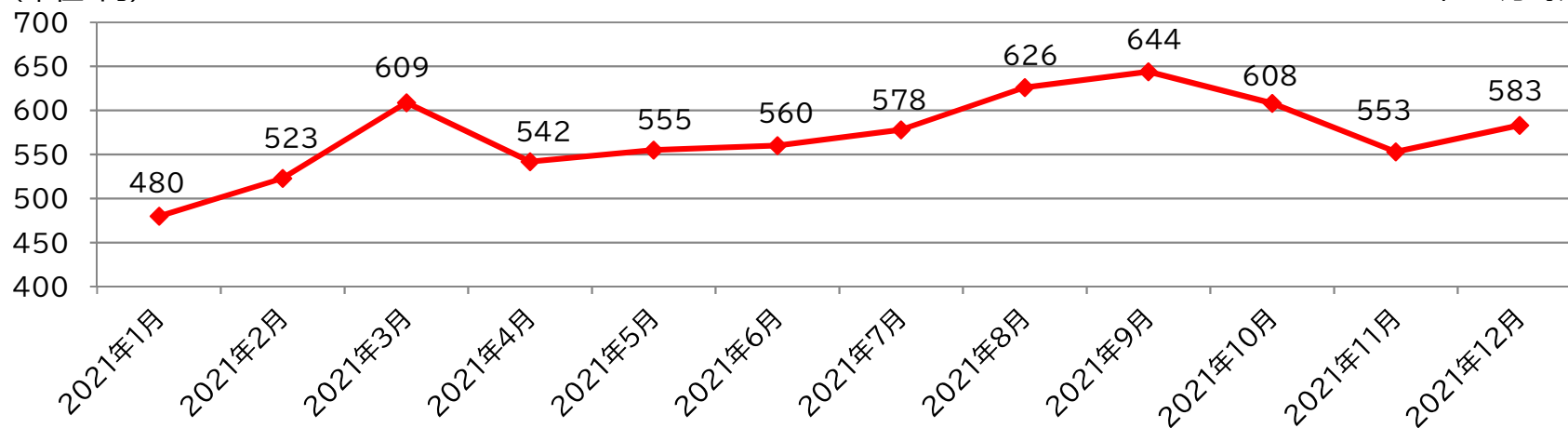
年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度予想
高値平均(円)	828	934	871	1,151	1,053	924	572	633
安値平均(円)	731	808	770	1,038	916	788	485	565
利回り平均(%)	1.76	1.61	3.00	2.01	2.54	2.61	2.70	4.27

※利回り(%)は、各年度の終値平均で計算  
 ※2021年度予想は、2021年4月～2022年1月迄の数値で計算

## 月別株価(終値)推移

(単位:円)

※2021年12月時点





## 59. 自己株式の取得

経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行を目的に、自己株式の取得を実施

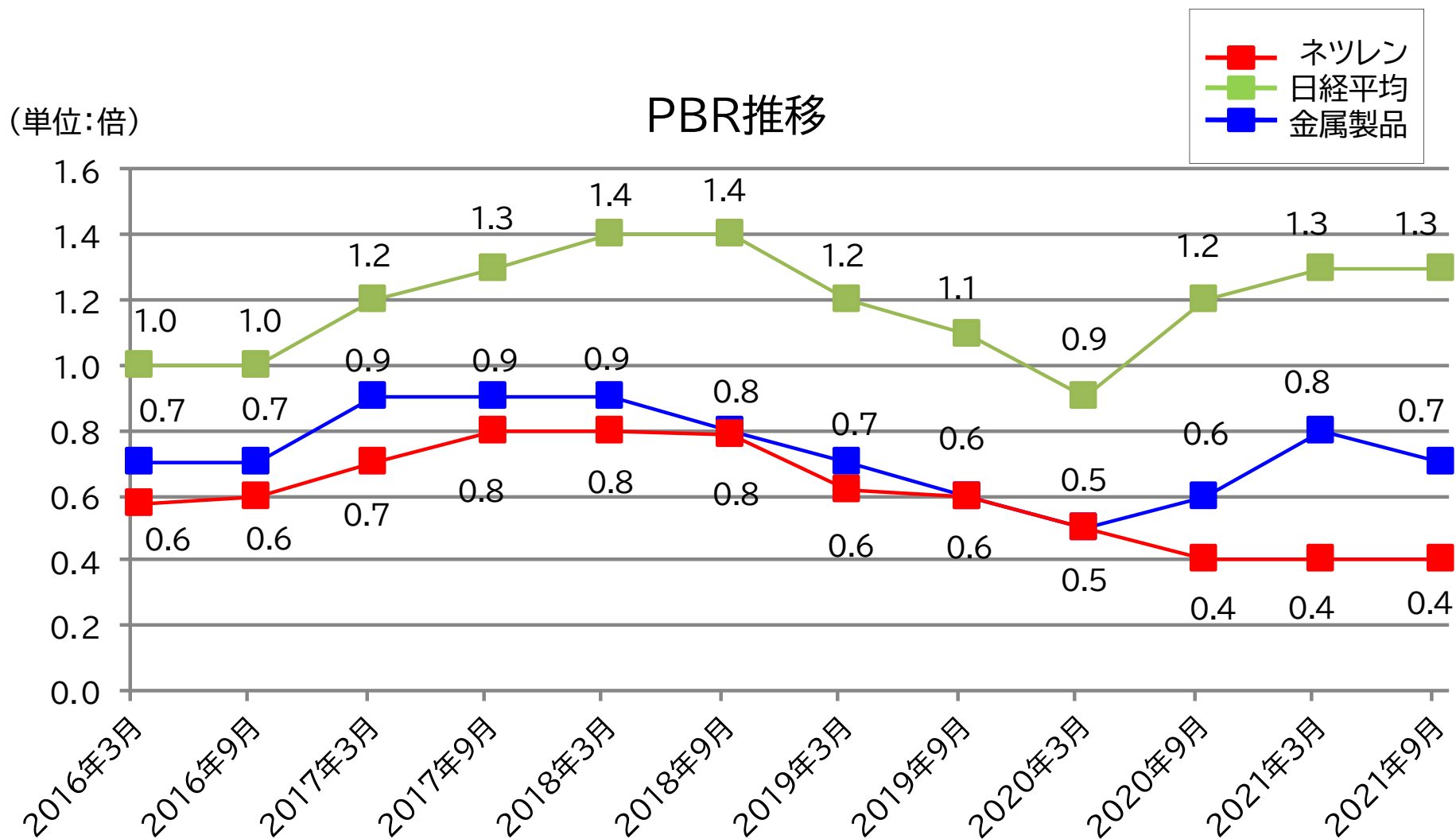
No.	自己株取得日	取得株数	取得割合 (対 発行済株式数)	取得金額
1	2010年1月15日	557,400株	1.2%	352百万円
2	2011年1月13日	397,400株	0.8%	283百万円
3	2016年12月7日	976,800株	2.1%	872百万円
4	2017年9月8日	635,800株	1.4%	682百万円
5	2019年2月8日	200,000株	0.4%	179百万円
6	2021年2月8日	985,900株	2.2%	505百万円
	取得株数・取得割合計	3,753,300株	8.9%	2,876百万円

※ご参考(2021年9月30日時点)

発行済株式総数(自己株式除く) 39,906,595 株  
自己株式数 3,883,905 株 ( 8.9% )

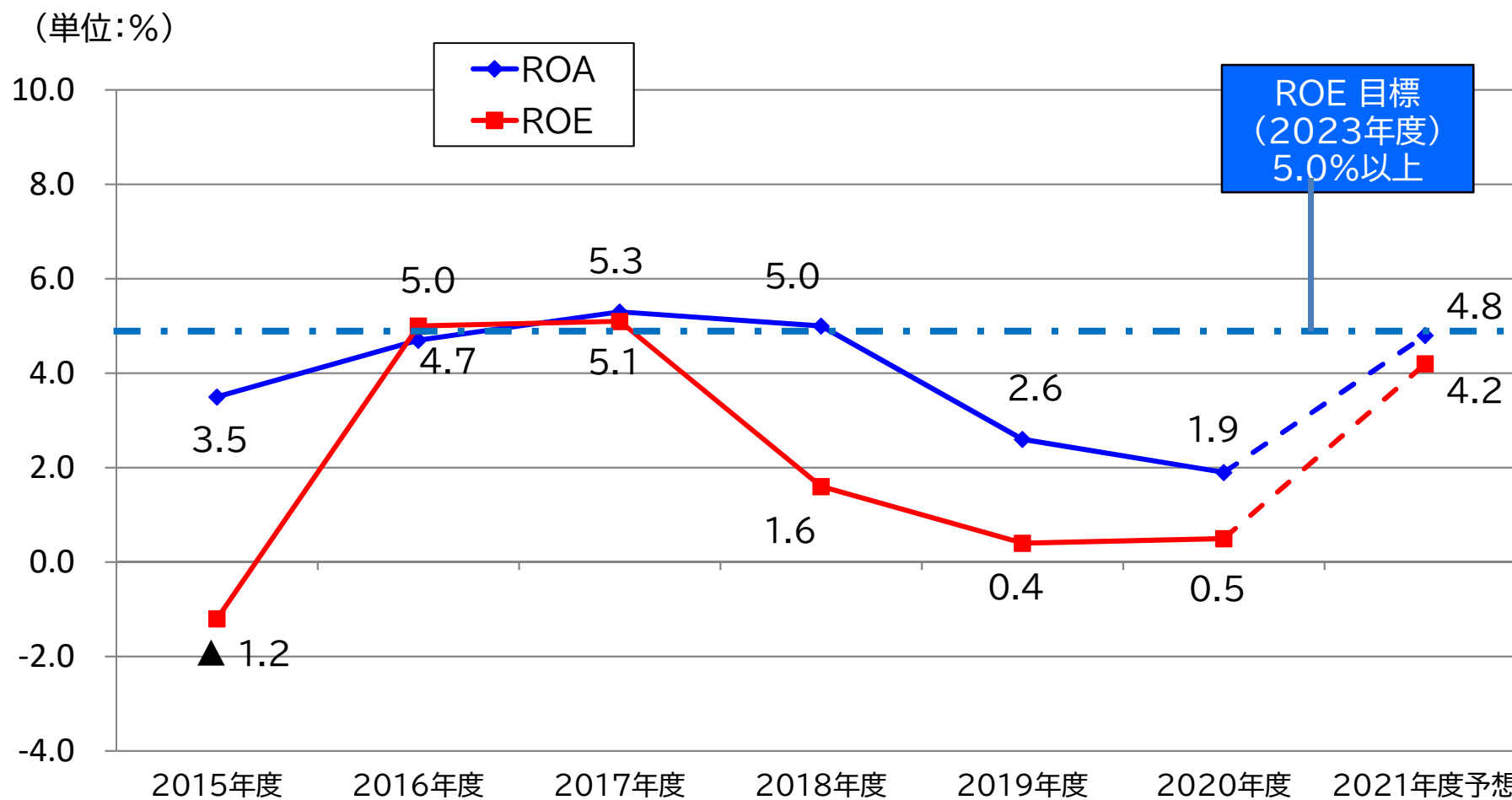
今後も状況に応じて、自己株式の取得を推進

# 60. PBR推移



# 61. ROE・ROA推移

2021年度予想は、ROE4.2%、ROA4.8% に改善



## 62. マスコットキャラクター

IH技術をモチーフにした当社マスコットキャラクター



しっぽがIH熱処理に使う加熱コイルの形をした  
IくんとHくんのお母さんです

Iくん(緑)とHくん(青)だよ！  
エコロジカル(Ecological)と  
エコノミカル(Economical)が大好き！

マスコットキャラクター  
「レンガル」



(注)当資料に記載の将来に関する予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により開示した予想数値と異なる場合があります。